一、海軍關係に在りては糞に帝國政府より提案せる軍縮案を詮議すべきこっ、陸軍に関する安全保險問題は極東特殊の事態を考慮し適宜融通可變性を奥って二十五日然經常において外務、陸、海軍三黨尉の職合總統を販さ無引に取り晩窓の上一般修興でので二十五日然經常において外務、陸、海軍三黨尉の職合總統督を販さ無引に取り晩窓の上一般修興で

京特演二十五日か以て終了

改造延命か

イギリス新軍縮案と

帝國政府の態度決定

けふ更に協議の上訓令

内外重要諸問題を眞剣に處理

憲政史上稀な好成績

南北相

呼應

蔣の獨裁政治を非難

# 

脱退通告の影響と

壽府の空氣漸~緊張

日本の責任を審議

禰鮮農の團結

組合協會創立の計畫

新渡戶博士歸朝

士は昨日午後三時満島丸で横瀬霰 た繊瀬旅行してぬた新渡戸稲造博

新京臨時戶口

【北平二十四日数】最近保定る蔣介石で演會した舊東北軍





# 廣東民國日報の論評

方面に搬送せらめたことはこの間 蔣の北支



日本は

國民の

非常時

# 北地方東海岸の

《義捐金募集

一口三十錢以上たること(品物は取

市內各販賣店及各地支社

滋賀縣に次いで今又 純無砂搗胚芽米:

ちやないかっちかには踊つてるけ

北海道廰は混砂搗き 白米の販賣を禁止せり

絶對無砂搗き色の白い 經濟三拍子揃ふ



満石に子供の時から、みつち



金にして一度三子五百餘間、その他生都二十四頭な食べつくしたさ云。がこのものすごいお密機が総権中ペロリ平ちげた食料、肉、小酢、人

イツの大サーカス團

の四月一日より際校されるが同

第一年 東大電話 | 総形において非難の | 野茶県に 東ならつて、 東ならつて、 東ならつて、 東ならつて、 東ならつて、 東ならつて、 東ならつて、

いて病式により歴史一島、弦家歴史代表井上完備家市舎領 第に執行された。金、管、新京歴東代表帝本憲兵市舎領 第に執行された。金、管、新京歴東代表帝本憲兵市舎領

京都帝大火事

長城線に支那軍増兵

四月から開校

日

せんさ歌近はいよく - 攻勢に響能 | 合せて十貫約五千個の何片が要見要へ品な要と眺望な緊ល線を突破 小場に順片な多数とたもの十三番網手から網手へ開片の影像は手た | て場を開くさ中より | 1覧目包みの

債務完濟により

検番口錢引下げ

大連三衆組合では來る二十九日午 は 後一時から定軸線會な際艦と新雲 は 東軸管及び役員吹運を行ふ答で あるが、艇合長には現線組合長田 中藤太郎氏が推されるに内定して

は過べ大運動の手で分配率を定めた建一級會役員改選四厘が至一級六厘の無餘金の車分

一本四銭を二銭四厘程度に

三業兼營撤廢機運へ

医療のため検査日畿――花津組合では正隆銀行に有す

慰問袋中に

赤旗やアデビラ

また新手

阿片密輸を發見

石油罐の豆油ご見せ

十貫約五千圓を密封

犯人は在京支人一味

ヤマトホテルの見積

た連市立實業學校では去る二十一 大連市立實業學校では去る二十一 合格者 九十五名

統通號坐礁

叱られて自殺か

遺書もなく死因不明

で大連選では不良自動車狩を行ふ

日午前入時

學生柔道聯盟

で就識されたもの四十二件 日午前丸時より演繹大連道場に告養三件、記號書號尾煙不鮮明 年美道観點については戲々二十件、特定車外運輸で裁論九件、 さなり結成を記載してるた溝湖で設論されたもの十件、告養二 さなり結成を記載してるた溝湖で設論されたもの十件、告養二 愈よ結成さる

過年春服既製新柄大賣出

米族團長來連

注文は御好みの新柄富豊

ズボン 黒 船が、リンコート

不良舞踏教師

二名近く

満洲國司法部に

『本天電話』四月一日から新に隣 をすべきが天動業學校では同校駅 日の総切りには應業者二百五十名 一様年入學生徒を募集したが十五 一様年入學生徒を募集したが十五

を飲みがい

ピストル强盗

滿洲人を傷けて逃亡

警察級において順語繁劇及び口順 | 交通事故の子五十た二十七日午前九時から権 | 不良

不良

人自動車狩

けふ涙ま

た新

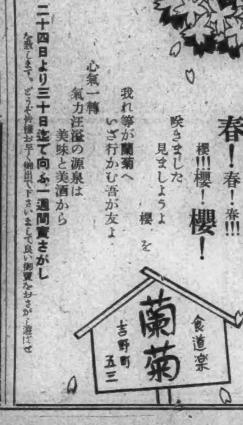
國士の俤

をしのぶ

故石本囑託の陸軍葬



世界大田 見ましょうよ の花見



赤峰に春風駘蕩

界嶺口集結の 支那兵爆

新陣地を構築し戰闘準備

北西の風雲後睛

敬老會を催して大賑

**元** 宝

成作地五子線原御書観をごふ 大切花原苗 カキロケ 県樹苗木 無代進学 無代進学 湯河は 表面気

短期講習の便法あり家庭的治療として アカシャ園

智生募集

当らないとでしまれたが、日日へ

二十五日より 三割より五割安産銀

銭 着尺モスリン・二 圆二十銭 本 セ ル 三 圓 五十銭

返品返金自由・古帯道具の脳域

御進級に!特 價 奉

期日三月廿六日まで に鬼サージ 型 セーラ服

イッキ町 電三四九六

多五七四四十十十 圖錢錢圓圖 也也也也也 裁縫は店主の自慢 八八香

公軍部會社等需要多々入學の好機 大連自動車株式會社 <sup></sup> 定轉手養成所 大連市山縣通二二番地

屋

館

活

企業形態變革ど

投資障碍緩和策

新國家建設過渡期方法

ハルピン 佐藤泉大郎

方が、同一の権政を主張して、成 機能を懸うこと多く、その組織に 於ても冗乱、冗貴の弊に認る等の がに認る等の外に認る等の がに認る等の がに認る等の 大陸監を解じることが出来る、今や

及時間登起應 毛絹縛臭和和菜砂濃澤含薪米 計 物類 糖素布 煙洋及 果煎排 雜 費 一體杖 糖素布 煙洋及 果煎排 雜 章 金子據料袋物布棉服草酒原糖實物質炭穀 施

ニューヨーク財産では金輪線止が近く大統領が告を以て懈能されるであらうさの噂が盛んに傷で告を以て解想されるのが」さの覧問に對して自分もさうなるものさ思ふ」さ答へた、先脱来さ言明した。この歌明書の性質について財務長官は「毎明言しなかつたが「金輪架止は大統領と言明した。この歌明書の性質について財務長官は「十四日歌表の運びに至るであらう」「アジントン二十四日歌」ウーデイン財務長官は二十四日記者際さの意見で

近く解除されんか

ーデイン氏の言明

環境不良で

株式軟弱

「アルビン廿五日要」ハルビン取 ・ 大大別高、日常折半 ・ 大大りので変数と変数と変数を変していない。 ・ 大大りので変数と変数を変していない。 ・ 大大りので変数と変数を変していない。 ・ 大大りので変数と変数を変していない。 ・ 大大りので変数と変数を変していない。 ・ 大大りのである。 ・ 大大ののである。 ・ 大が更に常限を変数を示し地場様も之に ・ 大大ののである。 ・ 大大のである。 ・ 大のである。 ・ 大のでななななななななななななななななななななななななななななな

要権人品 | 労働百六十三間繁さるきの総働よ | (大) | (大)

店商市清趣水 五四町島敦建大 八一七三年 五田三三

八八八四四年段九九九七七限

那商の小口質に

常

一日間

廿五日 十清夏お子妻石大 替三りの

一十四日縣封

阿下五十鎮

(四)

目下委員會で研究

近〜成案を得て發表

哈市取引所具體案

あるが電市し現物に増加の傾向に増加の傾向に増加の傾向に 

英文

一七九八一〇一七九八一〇

麻袋弱保合

. 13







市も軟弱



日本も



イギリス軍縮案に對する

横 常設軍縮委員 情勢で

の訓令内容

貴院審議成績

識左の通り

| \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*

二百五十四件 內採練肖

# **到日外交轉向を圖る** 蔣北平で重要會議招集

不増接、不交渉の「三不政策」をもつて當り、策誠は一切懲ぜられてゐる既態に在る、蔣介母は野日方針の繁教して慰癒し、西山の中山脈に指で午後九時影像窓に歸つた、お いいではける

東部様に現在の不安な局面打開策及び對日外交について重要會議をなし題に

戦略激れるものがあるので、保定に任った蔣介石は昨日正午密かに飛行機にて北平に來り何感飲、

聯盟に一

# 貫現に幾多の難關

錯綜せる對內的事情

獨裁 概要帳の記載が進め

繼續委員會

巨反對

山本內相言明

用洋委任統治問題。

別見 株古君(民政)参照館の歌中止は球点に質問の歌歌に聴じ球技を攻撃し動で放っている。 (民政) 参照館の歌歌を動いる歌を変撃し動をしてび、 一、東京都制案(政府提出) の委覧会談響の動議を提出し中 で、東京都制案(政府提出)中 で、東京都制案(政府提出)中 で、東京都制案(政府提出)中

一、大阪市國大學講座令中改正の件一、大阪工業大學官制中改正の件一、大阪工業大學官制中改正の件

1、海軍艦政本部令規中改正の件 閣議決定人事 井一夫君(政友)中村艦男君(国 、は夫々養成及び反野の意見を 、近べた後多數を以て上田君の蘇議 、近で後多數を以て上田君の蘇議

野村築三子(配売)服告のリ可

農村貧債組合法案(政府提

可決領いて貴族院より修正送附さ、維井協議総遇な報告と採売の結果。 大久保委員長、本會の修正可決部である法律案(政府提出、業議院の修正可決を重要に対していた。

見玉秀雄伯經過を連べて

奥へるに決定上田君の総館動譲なた上程し貴族院の修正案に同念を

院本會議(廿五日)

で積の議案を一掃

時十六分本議會の大圏圏を告げた

貴族院本會議(廿五日)

滿鐵增資法案可決 

はいのない。 「大学のでは、一年のでは、日本の

(ロンドン二十四日後) 英州根

ユレネフ大使の摩

最終日に際し 各派代表の談 

山口 装一氏(政友会) の如く翻る

・れにて計論終結栄療に入り可決 ・ 記し程を變更し

吾社の

秋田議長 駿言の主旨は駕さ

種師法中改正法律案兩院協業

山木内相機緩委員會設置の

現在加入者 多拾餘萬人 現在契約高 貳億四千餘萬圓 資産内容の充實

数可決を議題さし網川侯報告通り全會

養産内容の充實と社機の鞏固 資產

は吾社の最も誇であります。 四千五百餘萬圓

家族主義一加入者本位

依て明であります。 方法が被保險者に有利なるに 本位であることは剰餘金處分 國大家族主義に立脚し加入者 各社は相互組織の共存共榮富

皇國非常時に當り吾社は社長

富國强兵と社會奉仕

省に寄付、三月十日、十二日 に契約者に於て基金を職出し 及各重役內外職員、代理店並 飛行機二台を陸海軍の兩 富國號と命名、處女飛行を致

**墨京市麴町區內幸町一丁目三番地** 

しました。

富國徵兵保險相互會 常任取締役 伊 根津嘉一 豆凡

して業界の記録を作りました 關東大震災直後帝都復興に第 一聲を擧げて以來僅に九年に

法案の

法さへその緒につかざる今日隣國支那人満洲人との判別つかず場のする法令發布の急に迫られ鋭意研究中なる場が趣慮がなのことで関する法令發布の急に迫られ鋭意研究中なるもまた趣慮がなのことで関ウラであげて勢力されてあるがこの國内平定に伴以政府は外國人入國取締りに「新京電話」残された無河長原の戦災一般落ささもに滿洲國の金版画はたび一路影覧なる趣談に発

創立案內容

**半和樂土を目ざす** 

移民を取締る

過渡的辦法を設けて

滿洲里着

市政公署の市政公署の

麻袋變らず

指川泰東園

綿糸見送る

豫約分讓

ヘニヤ板、ラワン材木材一般、床 廻 材

揚の郊外 大連出に ン **林永酢昆布本舖** 昆昆鹽

福四四七一番

兄募集

町摩薩連大

政治家たるを知

ドイツ獨裁

既

政治成る

滿鐵增資關係法案

見玉委員長の報告

である。 一人品の各部に別れ北浦戦一の機 である。

無電速成講習

般開散

新哈爾濱取引所

道的に導く滴洲人の利便さ幸福に 直に起工の 整事衛生施膠が末だ十分に完備 の第一脚基 でない状態に鑑み財政の許す機 に經費百數 に他とした。 に変する。 に変する。 では滴洲像 を力を注ぎ

職長事出任等の参集な にして敢入者をはかるかの點であって財政職に在り、從つて市の養ので財政職に在り、從つて市の養

電線の では約四十日間ペルピンに徹底、 には約四十日間ペルピンに徹底、 では約四十日間ペルピンに徹底、 では約四十日間ペルピンに徹底、 では約四十日間ペルピンに徹底、

順調に進捗

が構った、織りて平穏にを配って、織り

○空氣がよく、見晴しのよい 理想的な小住宅を新築して 理想的な小住宅を新築して 要却致します ○転職・過の方法もあります ・ 込んで下さい ・ 込んで下さい

幼児保育と家政を主とする 幼児保育と家政を主とする 幼兒保育 生

地場株釘付

清酒品評會

市

羽る勝手なく

業戰線高

(三)

三須あい子二八

指のサックは 怪我かさ 聴ひまし

受領職に同連びのないやうしら

面倒な事も仕事と思へば愉快

▼…「傳票の郷つべらな総

だめですわ、まし、この通りう

はいる網がに簡素り

い中位の月絵版の分でもた、が、

ありますから全體さしては非常にいっても配色も概念考慮して

中にサラリさした地合が好まれ、脱の脈を影にかくしたやはらかな脱には雲并能終。実数欄さいつた

が持つきるのの美が完全に養揮されるです、桃山鵟の大まかなうちに、総山鵟の大まかなうちのある明るい配色、有殿護の雅致のある時間や配色、有殿護の雅致のある時間では、有殿護の潜のです。

けに明るいうちにも歸のある

強い配色が像然非常な効果。

日

おめしもの

地色=錆のある竜色

の隆昌は時局頼さはいへ難らい酸

はありませんか、で今日は女學校 はご滑標味を帯びたものですが、 容院で形作つて貰い、その後そ一層や、潮足さいつたさころを美 られたお観らなんえ荒れ氣味でれる同時に陽に迷慮なくやきつ 東京美容院の徳水千代子さ お化粧の前に、肝心な

捨てた彼女らの初のキモノ致は全なと、単調な校職セーラーな脱ぎ

日 大社 は真紅のものより日本人にはタンジー(複色)がよいでせう、先づハイゼニックを下唇につけて、ガーゼでふき除いてその上に塗り、上唇には手についた髪をつけます。 層景は商店あるも便き煙らせたものを小さな刷毛で層の中部から後にかけて塗り水第に尾頭の方から薄く つけて下さいつけてがら落つけま

お天氣ご共に

一个年の報告のでは、一个年の報告のは、これが記づきました。盛しい者なる日が記づきました。盛しい者なる日が記づきました。盛しい者なる日が記づきました。 世代 本年廿六歳の男ですが職権線や墨つた日、共他風や天候。 極線や墨つた日、共他風や天候。 がほてつて赤くなり競地き上る がほてつて赤くなり競地き上る 氣分勝れず

中は贈がおさへられるマー 関に床に就きます、別にこれさいつて無縁もないやうですし、いつて無縁もないやうですし、 もとや概念の象でもないかさ虚。 ともましたがそれもありません。仕事に差支へるさいふ 解決です、原因と療法を御教へ程でもありませんが領日質に不 正しい生活を

胸鎖乳膜筋)が筋裂しての質に するほかはない 間單な手術で治療

かけ廻つてぬますが顕が右の方

太

陽

學生生活

0

自然學校時代陽のため赤黒く焼け ◆・鶏を起ごと質ふ場合には岩鳥で酸附のよい親しいものな悪ばなければなりませんが次の諸監に注意すれば大した間違ひばありません。程はけづめと鶏冠の大きく酸く腰のないのは年さつ大きく酸く腰のないのは年さつた。また、また、これには、一般のないのは年さつた。というないのは、一般のないのは、一般のないのは、一般のないのは、一般のない。 あるこれでから 鶏を買ふ時の心得

をする方がよろしいでせう なさる方がよろしいでせう なさる方がよろしいでせう は結構ですが其以外にやたらに兼 なさい。適當な戸外運動や散歩等 はおい。適當な戸外運動や散歩等

さて女學校は出たが

お顔のお手入

肝心なマユとゑリ足の下地

問 質が右傾し段 でまい (土井三郎) 教育とこく順調で毎日元年67 々ひざくなる

亂視が確

共著

眼の亂視か

いのは眼が生きてゐますが時

がたつにつれて囲んだり渡つより水線を帯びたりするのです。 り水線を帯びたりするのです。 出たり、毛を引ばるさズルーへ 抜けたり、腱から肛門のあたりが暗褐色に繋り減つるて限に しまりがなく臭線を伸ふものは ほさんご厳版に近いものさ見な

私は近眼か遠 小服柳部

シボンモントなま ツブマスモヤ

\* 案外 んなっさでな には私が無償したよりずつこ安 ることがあるんですの、で 學校にあた頃は継校へ行 郷山の世界を種別にしたり、地の時頃にはこうに來てるます。 こはさても愉快で てはその間違いは恐らてはその間違いは恐らで苦寒に気を見返すやうなことを見返すやうなことを

飯島。共著 市 大畔

世界」を見るに、凡

小辭書を逐次求め、

結局高

第士・八八〇

辭書一册で中學から大學まで!! 代價を拂ふよりは、信用ある大

肺 ろくまく 病 **総門第** 

科眼 安富敏明

信濃町市場

改訂增補·昭和版

教育界一致の推薦書!!

學生諸君は教が書と出ただと ぜひ此特價を御利用あれ! 参考書二冊分がタダ!! 和 總革特製・特價七圓 (特製定個八圓五十銭) 這回了八回 製作 是 理 一 ELIALISH SAPENES DICTIONARY 特價は四月三十日迄 部製 二百十餘萬突破

英語なら何でもあかる 中等專欄千歲指定辭書

気研の一

市河·畔柳 50

承徳の

春

色

塔

低資貸付方針

關係方面で研究

は同日午前十時より同寺に陳州一般の野歌に置する由 繁瀬中佐の追転送歌を執行する事に決定したが故中佐の遺郷 第二回談順日開塞決行日衛日午後二時から西本願寺に於て故 第二回談順日開塞決行日衛日午後二時から西本願寺に於て故

娘々廟へ

額を奉納

溥儀執政から

閉塞隊の追悼會

廣瀬中佐の遺品陳列

【季天】清洲東東以来版近熊徐織 年度の歌樂祭のトップを切り賦に 高の創立等によって率天における 下工事に割手しつゝあるが機鳴戦 局の創立等によって率天における 下工事に割手しつゝあるが機鳴戦 が五百月の代用配でを歌奏することでもの一百月は現在鴻瀬社戦 にして市中に設備するものか戦容 ではこれを擬和すべくが占め種り二百月は現在鴻瀬社戦 にして市中に設備するものか戦容 にして市中に設備するものか戦容 ではこれを擬和することであるが機鳴戦 にして市中に設備するものか戦容 ではこれを振和することでは、からめ種り二百月は現在鴻瀬社戦 にして市中に設備するものか戦容 を表

上空防護の

計畫を積極化

新義州の各團體で

聯合協議會を開く

が此の程瀬く其情的に一致な見、 長巳智夫氏は二に意見鑑えり結束とて総答の吸引 れる密

愛犬同志會支

大石橋に設立

小田教授奉天で語る

先づ着手すべし ※天に開市するここの有利・者が多いでは、勝来の日 漸更易に 立一うこ内地一部の横泉版な変版す

方法であるこの意 一回時 に他の無物の調査も 一 本のがけてやるのが一書能率 であるけれざ、これは大がか であるけれざ、これは大がか であるけれざ、これは大がか がい、最も安値な方法さらて、 ない、最も安値な方法さらて、 ない、最も安値な方法さらて、 ない、最も安値な方法さらて、 がかけてやるのがかいれてふ 怪じい一二人

亂暴な醉拂ひ

奉天署で逮捕

奉天署無電臺据付

試験の結果成績良好

石油と砂金

の満洲人が護行せるな製見したの で配に逮捕取職での結果山東衛 生れ間極度でも派養出でしる歌奏 生れ間極度でも派養出でしる歌奏 生れ間極度でも派養出でしる歌奏 生れ間極度でも派養出でしる歌奏

ではれて、 を重し、 を重し、 を重し、 を重し、 をでし、 の前州航空を配さり、 を変し、 を変えより新る州を関した。 をうべ、 の前州航空を配さりが、 を変し、 を変し、 を変し、 を変し、 を変し、 を変えより、 を変し、 を変え、 を変し、 を変え、 を、 を変え、 を変え、 を変え、 を変え、 を変え、 を変え、 を変え、 を変え、 を変え、 定期航路

「最大」を天装機上に整勝中である日中には之を移る客で変更無影響」定方針を提示し隣里職の終可を受して無影響は二十三日大機の握行。据行完了の四月上旬には起順、新しる器で見下を方面において具盤けを終って息好なる取織を納めた計との機能は途感なく養殖される器が、近月、1倍・七分の自上旬には新京の無影響を試験の総様でる無影響は完全に振られた機・大りの研究中である「東大」を天装機上に整勝中である。「「現行中の安東戦の無影響とは途域と戦論な速・業の研究中である」「「現行中の安東戦の無影響と大き戦争を表現してもる」と表現を表現してもる。「「現行中の安東戦の無影響と表現を表現してもる」と表現を表現してもる。「「現行中の安東戦の無影響と表現を表現した。」と表現を表現してもる。「「現行中の安東戦の無影響と表現を表現してもる」と表現を表現してもる。「「現行中の安東戦の無影響」と表現を表現してもる。「「現代中の安東戦の無対なないと表現を表現を表現してもる。」「「現代中の安東戦の無対なない」というといる。「は、1000円である」となる。「は、1000円である」というというに表現してもない。「は、1000円である。」は、1000円である。「は、1000円である」というというに表現している。「は、1000円である。」は、1000円である。これである。これである。「は、1000円である。」は、1000円である。これである。これである。これでは、1000円である。これでは、1000円である。これである。これでは、1000円では、1000円である。これでは、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、100

四月上旬から警察無電網完成

【廣画】滿洲棉花栽培版

土建界のトップ

満鐡の社宅建築

奉天で下工事に着手

吉林旅館の 組合を組織 が終つて總載告

流行玩具製造卸

新香口支局長 東 生口 新香口支局長 東 全 一 郎 新香口支局長 東 全 一 郎

出来ます 一百圓資本 「後の見本市には

小學校の卒

**本業式** 大石橋小學校

布望者嚴選主義で

從來の叩頭的歡迎を排すべく

主催側の有力意見

啞者の盗み

を集めてるた曜の青年がこの盗 が集めてるた曜の青年がこの盗 がよう。 がようであります云々…… が集めてるた曜の青年がこの盗 がこの盗 がようながらります云々…… 女給の時計泥棒の主 瓦房

ハガキで申込み第即刻詳細なる規則

僧む獨學者諸君の唯一の味方だ。嘆いより開かれた本校は、就職と成功に

外交 員入用、二十五六歳 大連大山通郷権帰電四四四 大連大山通郷権帰電四四四 大連大山通郷権帰電四四四 大連大山東郷で四四四 一香畑 泉巡費令電六三二一条 東新海東 東京で四四四 一番畑 泉巡費令電六三二一条 東京で四四四 一番畑 泉巡費令電六三二一条 東京で四四四 一番畑 泉巡費令電六三二一条 一番加 泉巡費令電六三二一条

最新の學校組織によって本年二月

タッターケ年で卒業 學養値か一ヶ月一園

る。多望なる昭和八年を諸君は本校 曹及獨學立身案内を無代にて急送す

日本通信中學校

たの一大の國へ年齢二十三、四歳位のた際方となど壁の青年で市内各所で、一大の國へ年齢二十三、四歳位のため、一大の國へ年齢二十三、四歳位のた際方とての主が来たので女様様子(こ)が、一大の國へ年齢二十三、四歳位のた際方とのピラか見せた上文字で、「一大の國へ年齢二十三、四歳位のた際方とを受け、「一大の國へ年齢二十三、四歳位のた際方とを受け、「一大の國へ年齢二十三、四歳位のた際方とを受け、「一大の國へ年齢二十三十三、四歳位のた際方とを受け、「一大の國へ年齢」といることを受け、「一大の國へ年齢」といることを受け、「一大の國へ年齢」といることを受け、「一大の國人年齢」といることを受け、「一大の國人年齢」といることを受け、「一大の國人年齢」といることを受け、「一大の國人年齢」といることを受け、「一大の國人年齢」といることを受け、「一大の國人年齢」といることを受け、「一大の國人年齢」といることを受け、「一大の國人年齢」といることを受け、「一大の國人年齢」といることを受け、「一大の國人年齢」といることを受け、「一大の國人年齢」といることを受け、「一大の国人年齢」といることを受け、「一大の国人年齢」といることを受け、「一大の国人年齢」といることを受け、「一大の国人年齢」といることを受け、「一大の国人年齢」といることを受け、「一大の国人年齢」といることを受け、「一大の国人年齢」といることを受け、「一大の国人年齢」といることを受け、「一大の国人年齢」といることを受け、「一大の国人年齢」といることを受け、「一大の国人年齢」といることを受け、「一大の国人年齢」といることを受け、「一大の国人年齢」といることを受け、「一大の国人権を受け、「一大の国人権を受け、「一大の国人権を受け、「一大の国人権を受け、「一大の国人権を受け、「一大の国人権を受け、「一大の国人権を受け、「一大の国人権を受け、「一大の国人権を受け、「一大の国人権を受け、「一大の国人権を受け、「一大の国人権を受け、「一大の国人権を受け、「一大の国人人権を受け、「一大の国人権を受ける、「一大の国人権を受ける、「一大の国人権を受ける、「一大の国人権を受ける、「一大の国人権を使う、「一大の国人権を受ける、「一大の国人権を使うない、「一大の国人権を使うない、「一大の国人権を使うない、「一大の国人権を使うない、「一大の国人権を使うない、「一大の国人権を使うない、「一大の国人権を使うない、「一大の国人権を使うない、「一大の国人権を使うない、「一大の国人権を使うない、「一大の国人権を使うない、「一大の国人権を使うない、「一大の国人権を使うない、「一大の国人権を使うない、「一大の国人権を使うない、「一大の国人権を使うない、「一大の国」」をいる、「一大の国人権を使うない、「一大の国人権を使うない、「一大の国人権を使うない、「一大の国人権を使うない、「一大の国人人の国人権を使うない、「一大の国人の、「一大の国人を使うない、「一大の国人の、「一大の国人を使う

慰問金募集中であつたが金七十年版本縣人會では熊本第六間剛将兵を派へのでは熊本第六間剛将兵

ン品靴クリー

「編光山」 | 露地線|| 池山小壁校の卒 東地方事務所見及完備線|| 交兄 東地方事務所見及完備線|| 交兄 ・ 東地方事務所見及完備線|| 交兄 鷄冠山小學校

吉林小學校卒業式

自宅を學校に、僅か一ヶ年

中學卒業

郡村卒戦十七名上級。

職行すべく計下諸郷佛を邀めつ、 多数の とこと

と催し 墨灣土造谷創榮 腎臟·血壓及婦人內科肺尖·肋膜及慢性諸病

×線完備

大阪潜名問屋案内 肺門淋巴腺炎及幾高不良呼吸器及消化器慢性病

登衣 ※ 婚禮用 電話二二六四五番

元

前 報 参 上 一番 上 一番

でする 大連来内社 飯田昇 飯田昇 の 大連来内社 飯田昇 の 大連来内社 飯田昇

二五九五

原正義先生

へ意四三六二番

漢述町二宮崎倫明堂電五九一八 新茂津行紙店 電五四三九

家政婦 東灣寨 獨三大六三番 東灣寨 獨三大六三番

派遣多忙會員至急募集 就心看護婦會主人

婆 克米斯 TO 田地野千代 小林左知

二拾錢塘

東寧事件の詳報

行方不明の三氏安全

暴匪殿臣一味を

敦化縣境へ擊退

掃討軍負傷僅か九名

捻出に惱む

公會堂新築工費

設置地は大體決定

原領民動では多いないのは、 原が表に触しません。 原が表に触しません。 原の新夢に触しません。 原の新夢に触しません。 原のおび、しまれて戦い動い。 所が良いでは多いでは、のは日が高いて

遼源縣方面に

匪軍移動す

康平縣城不安去る

鷄冠山市民協會

産費を擧ぐ

四月一日議員を選擧

被▲お

故石川氏遺骨を奉じ

議を開く

自若、

故温明山氏

縣民葬施行

着彈を偵察

水金徳の高田枝隊に輝く

一上山軍曹と宮川上等兵

| 「大きな | 大きな | 大 兩勇士告別式

出席者決る

安東郊座談會

六十一勇士の 慰靈祭執行

四月二日鞍山守備隊

上警察局で

吉林大學復活か 近く校舎を修理し な採用せんもので見下る場合水の教育方針な一乗して

数が来遊のらる師

範族

数6居留民さらて此の公會登設置 は根常注目に値するも 外の総出方法を認識されて居る。 五、六萬國総出可能す

四月一、二、三の三 探檢者募る

無いりは 「大きない。 「たっない。 「たっない。

聯絡委員會設置

協同討匪に當るため

安東縣以下三縣で

「部下の実験た或は減吸事態以来戦死或は減吸事態以来戦死或は減吸事態をある場所中佐は

盛會裡に終了

開催の議会であるが同日接続され、日午後五味から満緩社真仏樂都で 【日にく~上昇する領 氣温に緩 の堅水 む

知識に緩み出

【多天】日下帰省中の総谷県天橋 領寒は事務社合せな遂げ多分四月 十日戦勝任の由である 蜂谷總領事

見智生募集

では設定以来今日近日

施廣 學島校高 訓等 準師 北野 川澤 若正 松浩

中野恭一 監修

**発行元** 校高 訓等 導節 野澤 振着D座灾阪一四六一者大阪市南區安堂寺橋通三 IE 浩 著 高等等等等常常一六二四四年 用用用用 立

**宣價各三十餘** 

ス打諸部自コ双金分轉 ツ物物品車

(學進報商者業同限) 部業後 店商田竹 〇三町之標市導府版大 春八〇四月 均 話電

半エリ問屋 勝本久商店 **庄津村合資會** ハギレ田 ・ 大学 四議、線ネル ・ 株子 四議、線ネル ・ 大フトル友仙 ・ 大フトル友仙 ・ 大フトル友仙 ・ 大フトル友仙







告

究せられて 参考書は。 生父兄 (及び生徒)諸君にお知らせ致します。左記 愛見の爲めに尋常小學校五年生六年生高等一二年 生れた他にルイのナイ學習書でありま 廣島高等師範學校の先生方が熱心に研 研究しホントウに力を伸したい方

赤心 島高鄉師能學校前頭導中

山条作共者五年用金地勝之助共者五年用金 すぐ優等の成績を得られます。

或

聊菊地勝之助著

定價各三十錢

· 高海等前級學校 阿華中山 榮 作士人名 高等二年用 · 南等二年用 · 京等 · 年用 · 京等 · 年用 · 京等 · 年用 · 京等 · 年用

用送料 各 四數

定價各三十錢 滋料 各四銭 扇子 O 寺町一百 屋問

替大阪七六三三三番 店 即造製

高 料 社 式 信 揚船語電 番のカー二間のニー 阪大藝港

**(M)** 製ゴム帯

特船風種各

大阪市南区松屋町

所

國州

上商后



離断郊競走終る

開催の計畫

叩懸けの離れ業

**两兵を勞はる** 

現を出しめつて遙々 地震体(三八)外一名 を聞らんさしたものださ

車國の少女

慰問金をささげて

を知らぬいたいけな少女達のこの けなげな心を解へ酔いて、これこ を書む大和様子の解戦であるこれ これこ

經濟律科

壹百

名

壹百

炊事夫が密輸

老齢者に鳩杖

帝既衛衛党を協って館町の年んだ日底 五間、二等五十個さする。ほの実験解決城市下館町の年んだ日底 五間、二等五十個さする。ほ

る程、我々の生活に安服さ共にはたって選中なるものかさいは

感謝の履物祭

n n

DHDK

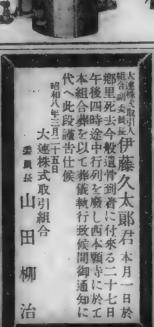
ローイ、キング、ヂャズパンド出版 **作譜** 大連

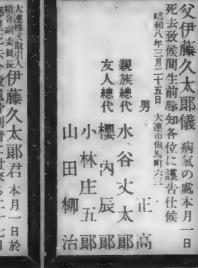
話を

椅

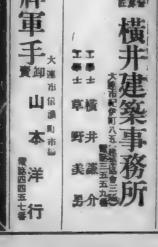
干種博士 

本機を使用せば 專賣特許 急速瀘 過機















たし、規則書入用者は申込次第送附す

町伊 紀

志願者は來る三月末日迄に入學願書差出され 市連大

法政學

新學期 四月十日 碧後、時三十分

を固くられ後降雨のため見學を中一を想の、乃木神社を拝て報國の念明を想の、乃木神社を拝て報國の念明を担い、乃木神社を拝て報國の念明を担い、乃木神社を拝で報道の企業を担い、乃木神社を持ている。

組合葬執行

一時より大連運動場で

源中陰害附

いていることがしたころと 本 日 午前十一時より三時まで 家族デー開催!! の如く流行の新レインコートさして一般にはスプリングコートさして一般にはアインコートさして一般にはスプリングコートさ るやうな仕立、東京で奔流 て台服地の方な 金廿八圖

人では、大学など | MICA | MIC これこそ眞の時雨兩用 モンプラン兩面レ 一面は合服地 インドドロントスグロログ 面防水地 ンコー 

(五二四三體)通橋本日京新

右訂正任り候るに四十五分大速開着に乗車積成り第石本権四郎氏遣骨は本二十六日午前八時者の旨申上候

大連五品代行株式會計

カタログ送附、特約店募件 路杉山商店機

小學校兒董一側九十四錢

北東海岸大震災

毎回一般範士に既報の如く後進に流を開かれているに努力した大木圏台、小膳教政

開東総武道教師さして長年子

兩範士に記念品

我捐者 芳名 [註]

波だよ、本計から大正廣場まで「僕は成るべく計の人等し族」

進砂の取換不要、取扱至極簡便なり 都市水道と同じ水が飲める 全に除去す

本月一日郷里に於て逝去相成候間此段識當社々長伊藤久太郎殿 病氣の處

(人) HE 浦翁 (日曜日) 日 **就五十七百六千九第** 工屋は仕方なく逸見の事なざか 高杉晋一耶作 2 満日特選 (142)- [3] -石川表町日本飛行教育●見本と規則書は申込み第連号 婦人 子供服が服地 メカネは 都京 姉妹品 コナミルク 本派本願寺 優良國產 金五 十昭和 店 瑞穂電氣ドリル 一池稻 內圈 御指定 lđ 各寸法在庫 、大阪各地巡廻の後ち懷しき故郷への御京都各地、石山寺、三井寺、比叡寺、伊機を逸せず本願寺新御法主勝如上人傳燈都へ・一男も女もお年寄もお子達 文倍 樂堂所 瑞穗機械製作 三月はどなたも親 物に御進級御入事 がに 御進級御入事 滿洲總代理 新開安率率擴速大心若信頂柳 河道沙漠道 所 店 永能德寺武筑玉白土泰鎮橫門 地光尾蔽 家吳屋紫 洋具服旅 川井山 山庫 内 西吳太郎 那商 械工具店 商祭町 百パ の 美はる 感がの いです

首が長いのと

背が高いのが自慢

こどもの考へもの

此でお受けさりください、張紫のは常識通知のハガキさ引かへに本

コウスレ

トレルワシ

正解者が多いので籤をひいて、今

度は次の人々にご優美なあげるこ

コレ

3

カッツ

タコト

がオヤコ

7

アッタワ ハケョウド

**ベママフ** オカショ

第三十七回の考へものは犯を横に

ツクヱです

第卅七回の答

ての何でいいでせう

くお装碗」あの…

もう一杯欲しいで

い、正解者には何時ものやうにも

3

辛民

つれて、ご飯のおいてある貨車に

え、新聞紙で結構でありま

きなじやしじに盛つて彫窓に入れ「これなら澤山だらけのご眠を歌響きのやうな大一杯入れました。

「これなら澤山でせう?」.

ガガオ

アヤ

ウセンヤサン

「ハ、澤山でありますが

で炊事のからさ

う一杯?」

茶種

+

蝶

ケフ

クレイヨングワ

州伦 小隊長殿が朝から来だこ飯を食べ つつでお願いに來たのであります わらた鏡橋や緑路を修理してゆくんだを、満郷の修理が車へ能がこ (車に)一人の兵隊さんがよろけ を占領して天地をゆする萬哉を叫 「炊事の係の方は居ないであり 八、実は全朝明け方から斥候に 消滅の炊事係のたちさんが振 兵隊さんの領まりわるさい

れつきりあいてゐませんからし けざこの馬穴にして下さい。今こ った、大きな脚穴を持つて来まし、兵隊さんは恥し して四半幅に入ってるた焦した。 ついても、も少し

に云ひまし あないのですよ」 に行ってゐて二十人ばかり食べて 長一人でそんなに食べるのですか これ三杯以上ありますよ。小除 たちさん驚いてしまひました。 ・私の方の者も、未だ線路を直し それを聞いた兵隊さんは、

の者は書きで食べてゐるんですか

ら足りなくなつてもかまひません

22

たちさんは急いで馬穴に山

すの軽くなべたいでありますし

一杯われば足りるでせう、私の方

皆がかじるでわります」

「ハハい、よろで見みたいです

エマ十五人?

そんならこの馬穴に

いはないのです。皆で何人ですか

切つてあげませう」

「ハ、結構であります。このまと

「足りなかつた

「あ、服が浮を無くなりますよ。の下にはさみました。

さみ、麻手にご

「さうですか、何故初めからさう

山あるのた見てつい欲しくなった りで、只小隊長殿の分だ 壁パンをかじつただけで来だ離し のでわります、窓かつたでわり 来たのでありますが、目の前に澤 食べてゐないのであります。でも 「ハ、地は私達小隊の者は皆、朝 ゐるやうです。 「ハ、有難うこざいます」 馬穴にこぼれる程つぎました。 大きな支那拳の脈汁を柄模で肌の 盛りご飯を入れました。 「それから豚汁 らあげませうし

鼻がペシャ

コ

タアの都會を見た

長際さんは今まで嘘をついてる 運搬を一本つまみだして膨しま、ごうか減らして下さい」 かちさんは今度は怖から大きな 兵隊さんの難はなんだか驚へて

兵隊さんは澤庵を神主さ んが御しはあざりなやうにさう言ひました りアの都會に初めて出てきた書人

2

振つてるたらやもどの柄に思はす。それが嘘ださわかつた時、刷手で

たのです。でも炊事のかちさんは

「何だい変明つて、変化つて、こ

著人のおはなし 鼻がペシャンコ で平和に続し平和に育つて自動 し飛行機し電氣 ライシアサれは太平洋のマン中 らなかつたので

つい、見でも何でもいっでありま 「難の方に無いで行きましたをちさんは初めて寒ひました。 ないやうに、騒を曲げてそ がんだのこは

このライシアサ君の不遠慮な批評 場が出來て深山の病人や怪我人な して仕方ないから知れませんが、 の人が機能されたり、立派な工 自動車が出来たトめに多

るのをまこりさ心悸であるんだか | 樂々さこれを楽しわげるこいは、明人は時部をあくらめつぼうに守一自動車に四人の大人をのせたま たまらない」と大氣焰をあげて 人がきて自動車をさめたり てゐます。五六年七前日 毛をたべる

床屋さり

何べんもおじぎた 仮さ豚汁の馬穴を り、又おいでなさ

源君は馬鹿にセッカチでちつさし の奴隷のやうだ、おまけにこの 大人四人を乗せ

自動車を差あぐ

慢の選手権大會がオー ブルガリヤの怪力選手 はまだ詳しくわかりませんが一 前人氣をよんでゐるのは

から髪の毛が食べたいさ思へば

したが、近ごろ死んでしまい

くらでも自分の家にある

門の中から消化されないまいの毛 二百さいの カメさん

ロンドンで死以

まれ色々な酸白い世の中の称り変 間の動きんが二百歳で死にま だつたので班ちゃん、娘ちゃん 供を背中にのせて走ったり、なか りかみてきました。動物園ではる 確さんが死んでしまつたので百 の名さんはアメリカの初代大統 ンドン中で一番年寄り 主要ない。

べる髪食病さいふのにかいつてる ングさいふ床屋さんは髪の毛を食 传说者出出出出。

ンさいふ田舎に住んでゐる

トツピなものが欲し

巻賞小は原の切品に店養小 龍串おへ第本用代券票は又 議員第本料送するひ順

\*\*\***待**\*\*なの

舖本品粧化顏美

谷 桃 目丁五町元阿市區港市阪大

メイセンシ

源を落し、わわてい目かこう いて

4 ラオドカシ カプツテ コタツ コタツノヤウ ダレカ キタ ヤラウ マングワファ













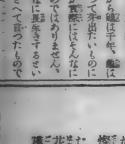
本の業なごをさるこうは、ほかの つた方は來る四月二日までに、大 「大へん不自由ですが、いざ高い さて何んこいふ動物でせう、わか まいので下のものを喰べるこうに を「見場番」さよばれてゐます。 を「見場番」さよばれてゐます。

1,725°









議で花装た 爆災が下での 化化なし 水本 出来 まして 東京の 出でた として ままして 東京の 出でた





ガ々を飛び避つてゐます、寫真

たここのあるお馴染のツェッベ

世界一周飛行で日本を訪れ

はイギリスを訪問した時の光朝

速いでせう

まてか、世界で一番早い物産卵のできへ一種間に働か十九メールとか走らないのに三酸米近 ものがあります。

トルに過ぎません、だから自動 歌の流がたつて働かに八百と に夜さ書のあることを御存じて これは見る一秋間二萬

を接しく情ぶ流れ起でさへ光の 七千分の一にも足りない値が四 秋間の連を単位はメートル) ない程度いわけです。これらなない程度がわけです。これらな 車や特急列車などはお話になら の一事強いのし矢野りそんな様 ではほぼ同じで五十メートル臓 ではほぼ同じで五十メートル臓

自動車 (最大)

五メートル、その他のものは

みなさんは

度はぐつさきがつて 一番題い橋中は一神

## これではお目々が まはるでせう いまはスピード時代

だったものが総行の「はさ」にの っつたものが総行の「はさ」にの 新京から大連まで十時間すこしで ますさ六時間十分でつきます。 今に東京を

連から松天で乗りかへて安東までおよそ十二時間もからつたものが れば飛んでゆくのですから便利な でちゃんさ炭東に着いてしまびま つさ早くさうなるから知れません一やうかさ一生懸命になつてぬますかトそんな時代が來ます。或はもしつさくへスピード・アップをし を散歩するここが出来ることたら りません。もう一一年もするさキ みなさん、これは決して数ではあ タオの美といいやかな東京の観座 94年の美といいでかな東京の観座 が世界中の學者や技師はごう

す、大連から顧問まで七時間

から知れませんれ、ける早く歌天 一足とびになる 次へさスピードを迷くしてゆくの んで連いさころもお隣のやうに近 なりました。断うしていいいが出 本、治車が代り、更に飛行機がさ 被も五時間除もわれば潰むやうに くなつてゆきますこんなに次から ード・アップさいふのです



とく率いものなつくつて世界に は産事やアロペラ単なご楽晴ら アルゲル製は食器ペルリンさハ りかたはヒド てゆきます。 て今高く干四百歳しかわりません 的から比べる。 馬車も七百進です。その代り自動 も次第に自動車のために続くなつ きかした洋車 最近大連の洋車の減 ものです、四五年

で一番自動車の多いのは紀天の五 柄甲されませんが 関飛行はやつてゐませんが八月か ら郵便物の夜間輸送なやつてその さになってるます。

今年第二十一版を迎へるこさに

、飛ぶ中うに走る脏快なさころイングランドです、水煙をたて

水煙をたて

近ペルリン・レールテル停車場

これはお手機の自動車「青い鳥」 二順八の新記録を出しま

面白いでせう、海道上は米のミ

ス・アメリカ、下は英のミス・

とキャンマル氏です

下旬見事これを破つて二百七十

二百五十哩九ですがイギリスの

ド氏はこのぎん配つて揺続者をドン氏セアメリカのガー・ウツ

ついけてぬます。しからこの二

人は無二の親友ださいふから

分で突破しました、いづれ近い

いに活際するでせう、高泉は最らちにドイツの植物意さして大

自動車の世界記録は一時間

極なめざしてイギリスのケイ・

スピード自慢からてゐますが、

寫眞

9

說

なみてやって下さい

なりました。これには世界各國

から意思して欧洲年中行事の呼

インで練習中の「鬼いお化け」物さなつてゐます。寫道はスペ

満洲で巾を

よそ半分になつ。東島東に勿論のここ電車なんかな ります、市内電車のあるのは大連 くなつてみんな自動車に乗るやう さ郷天さハルピンの三都市に限り 荷物を選ぶ位で旅行者は飛行機で ですいこのほかトラックが着であ 千三百漁見賞さ思へば大差ない答 ですが、もつさ世の中が強むさ洋 それに大連の四百重を加へて合計 汽車なんかし嫌い

が上地の上 ん、まるで数のやうなお話です つてゐる人間のここですからこの 底の知れない程だく山の智恵を持 神を利用して思ったさころで降け それを利用して高いお山になって い力がひきつけてゐるのだから、 れるのは地球の引力さいふ見え れません。或ひはまた 目的地につ









ある學者は れません 邪魔になる





眞實味のある



# 健康 ど 爽快 さ

獨り味ふバスガール

後り味らバスカール とは一昨年神明高女を出るこすぐ十幾倍の物帯に戦争者の中から選び出された淑やかな明る
とは一昨年神明高女を出るこすぐ十幾倍の物帯に戦争者の中から選び出された淑やかな明る まから呼ばれるさ娘べたの無くなる程院「おい姐さん」なご鮮ッぱらひのお客さ



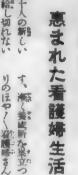
になることもちよい?~あるけれど……その代りいお欠談になつてあげるのが彼女のサービスです。 無数にお欠談になつてあげるのが彼女のサービスです。 無なからないり……お午頃からこゝに出て夜中過ぎないかんかこなりの仲に混やて際をなごやかにするさ同時によ す、膝負のお相手になつたり、お薬を出したり、男の外お客さまの心づけし数低健度五個を下るつうなガールの第一條他に順かで影響のよいこさにありましてすが、食はせて二十個から二十五個内外、こ

助けになってゐる人はそんなに多くありません

## 朗かで愛嬌者 麻雀ガールの條件

はくてはならないマスコットです。しかく麻雀のでを強をふりまくずみちやんはこのクラアを強をふりまくずみちやんはこのクラア

を 人のやうに考へて、適當な嬢を見つけるのに大量皆ぜん。大連にクラブの初めて出来た頃は廉金を賭博けが連くなるので遠方に家のあるのはよくありまだは感達がしたり、原省ガールをカフエーの女給されるでは、 大連にクラブの初めて出来た頃は廉金を賭博した。



幸福
ミ順調
さに

まずが全狭して追院される時のお餌なみるさ、わがここのやうに嬉しいものです。除りやうに嬉しいものです。除りかっておけて、はき違へられたりさんだナンセンスもちれたりさんだナンセンスも



カでぬます――それ程が端人の大半を占めてぬます――それ程が端人自らな変には対象線や家事手等いのでは、女教務出のほやほかでは、日給一圏地一が通り報告さなつてぬます。 ールの前は職業婦人の大半か占 しいろごろオフイス・





## 新時代の寵兒 技術に限りのない美容師

新ららい女性美な態度でる美術 新ららい女性美な態度でる美術 新ららい女性美な態度です。 開は無時代の東人だ親見です。 整院で三ヶ月間お化粧、着付 ピスのコッな練製したらいよい

よ一本立ちになつて開業し 年志順長」式ないなうです。

の機が見ずさんは他明高女の男に残事ファンです、東京妄教に好ふ彼女は職業立識ながら





## 客をそらさない 魅力有用――ショツブガール

後しいはさんのディートメントさいはれる首集店できへ採用の無一 無常は動脈です「女庶戦入用」さ無いた総社をより見受けるやうに がの首集店も小賣機もよいショップ・ガールな売めてぬます。特に での首集店も小賣機もよいショップ・ガールな売めてねます。特に での首集店も小賣機もよいショップ・ガールな売めておます。特に での首集店も小賣機もよいショップ・ガールな売めておます。特に での首集店も小賣機もよいショップ・ガールな売めておます。特に での首集店とで更難があつて客をそらなさい魅力を持たなけれてならないだけに原題のない六ケしい仕事ださも言へませう でた服務をしなければなりません。一日中立ちつとけた上に相當 でた服務をしなければなりません。一日中立ちつとけた上に相當 に要けるを対しますから頼れるまでは大坂ではありません。 「男店貴以上」と折続をつけられた時刻とサきんは三世を服都の である。 後しい据さんのディー

ありませんが何分かかいかないので先づ食家やの一部を作出してかがほぼ通り報過さなつてあます。小學校出の少女でも解次覧で大参 見ばに出ることになってるます

踊ッ子も世間並 澤山ない『ダンスで拾る歴』

ワーーそれにビジネス人には到底知られないカアを踏むんですもの、過激な筋肉労働です一日に首剛以上、多いさきには二首同もステー

り 無難です り 無難なで親切な少女なら識にでもつさまります。満 野郷で親切な少女なら識にでもつさまります。満 が 質の麻雀ガール山田すみさんは「スミチヤン」で人

様への腮部からサービスの腹歌とP数『らこ、こか月見雪生さいつた様でホールに出ます。さうしてお客がついてミッチリさダンスを言って、後二、三ケ月見雪生さいつた様でホールに出ます。さうしてお客で、これで百枚も踊れば一座十個になる歓迎ですがお頭前士の無駄踏みも概念あるし、次から次へさす。これで百枚も踊れば一座十個になる歓迎ですがお頭前士の無駄踏みも概念あるし、次から次へさす。これで百枚も聞れば一座十個になる歓迎ですがお頭前士の無駄踏みも概念あるし、次から次へさす。これで百枚も聞れば一座十個になる歓迎ですがお頭前士の無駄踏みも根密あるし、次から次へさす。これで百枚も聞れて一般十個になる歌迎ですがおりましてお客であっただ。



母「今れ店へ満か水たやうですか

ダーさうかえ、まアそこへお坐り

此所で降いてるますさ、白木一思「ハナ何の郷用だす」

はかり云ふが何か趣いさころがあったもの前に継がか、りますよ」

の首に細がかいりますよ」

おなた惣吉は大詐欺です

わたしたちにも細がかいる

母「ちょいさあなた、わたしは

独言は

にびつくりし

はつたのやが、

ちやつと清まれけれざ一段部

日

うさんある。そやけご素人であ テ何度かで聞き聞えのある者や



やしがほったさ云ふのは日本橋のやしがほったったかでなっておくれやす。

気がやおまへんか、

むかひにわし

揚屋迄かたるとは情ない

を 「大きに神苦夢だった、情も虚 さら居ないのだからおまへを使いに ちばないのだからおまへを使いに からがま へを使いに ない ことに潜まな ことに からない こと ことに からない こと ことに からない こと ことに からない こと 自首なら警察は許可濟 5十圓頂きまして小濱のにせいさ 物「めつきうらない。何んで全な とがあるのかえ」 交「物言。何かおまへ金の要

本 れ今月の末までにはあんちようで りはしないかー な事があ 数に、 今日は ( くさ思つて居れがら が、しかし者い者だ、おれに内談 日で女でり ( で女でり ( と で ) まして、 何分にり天皇が悪いさか かんださ云ふことは ( かい ) かい、 うけは ( く で ) で女でり ( と で ) なずがら が、 しかし者い者だ、おれに内談 日本 ころでナ、 今郷物屋に解説に行き のあんた金なぞは要りませる。 何ん ころでナ。今郷郷屋に艦促に行き。のあんた金なぞは要りませね」 魅でもいさひはいたしません。さ 十銭ほご建つて居りまする。何ん 恵 「なんのお使ひならば、ざないな ち五十銭使ひまして、まだ九圓五 たっぱんのあなた。阿父さんや阿 云やはりましたが、アノ十圓のう 物 「なんのあなた。阿父さんや阿 云やはりましたが、アノ十圓のう

三課

零五で稱へ中間に必ずるを挿

千二季は四千零零二點で加へることを忘れてはなられ 四

略さば四零零一であるが若し

へばそれは四千

父「それらやア金の要る識しなか であのが夢

四千二でい 五方個力個力個

アーンジロ

(リアー

(3)百八 (4)千百六 (5)十五 (2)四十二個 二の三つ 

個之

家庭滿洲語

原別なハッキリ なく火コで 個「カ」(コ)は力で

鮮銀ギヤング

の音を盛かないで壁を直ぐ出しての日の形を其像動かさずに(コ) **3 3 3 3 1** 二三二二二二 五六五四三 前週の答 もない力を言ふ

献金十萬圖突破 たさせて繰りあげ行金一 洋式ギャングの恐怖時

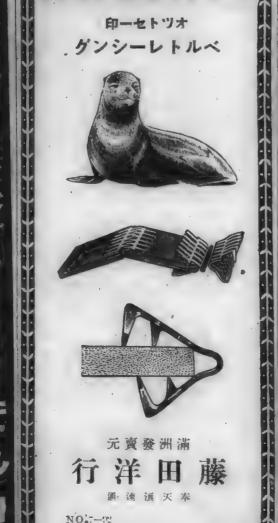
国情で震動の血を沸きる空陽昇少佐の自及が 及んでなく後期以上の巨額に達 三十一日を以て郷切ったわれら

> キャンド機…一・選手」これへ 一本シャル・ニュー・選手 一・一五人 總伏理店 瞬リプトン株式食社 紅茶の入れ方 リプトン紅茶(霧点質) 匙三杯を茶瓶に入れ湯をそく 陶器製茶瓶に熱湯をそし オ リヱン を入るれ 9

ラム酒又はシークル酒又はシークルで

子供服地 1 理領街 **F**.

大人というこうこうこうこうこうこうこう



緒に下

第一日出谷の有樂座やが」 等「日比谷の有樂座やが」 等「わらが鬱察に行つてチャンさ ででナ」 で「できし潰んで居る。三日間の乗 「「「「「「「「」」 地「成標それもさうやナ、それでいってはありやせまい」 裏「そんなこさは心酸にありやへやならん、それが眠るがナ」 一次「ウームさうか。これはおまへ えんてうに降いたとであらうの」 母「矢歌り吳服屋なんでせう」
文「吉田屋さは何だえ」 ませう」 が ダ「除って来たら能く降いて見て をひにやりましたよ」 母「あなた何んで白粉なぞなする 何うすることも出来ないから」 申認が無い、こきに惣吉はごうし はの苦悩を進つて相級人にした物 母「あれが家に居るこれなたにお

職も家を生けたこともない壁いた。て来たようだ、お前は奥へ行つて離がない、あれた鑑子にする時も ございまずから、だまされちやア東京の人が宜からうさ云つたけれ いけませんよ 一 ダー大丈夫だ、オウ、惣吉が飾つ さら、三年も此家に奉公して、一 ダー大丈夫だ、オウ、惣吉が飾つ ですがれ上方為は目前が巧う を 「イヤ、何うしても自族させず 母「ですがれ上が 根談して居たさ家内が残らず降きさんの郷耳に入りましたか」

交「おまへの炭薬が先刻居に来て
の郷耳に入りましたか」 物ラア

阿母さんが、お耳に

東支東部線險惡

六十二月

を語つた事があらう

なぜやさ云ふて、あんたはせ

うなこさをしたが、それをうっなこさをしたが、それをうったことをしたが、それをうったの心安

糖「おれならわしの十八番や」 裏「き日屋」でや、 糖「や霧伊左衛門魔文章」

しはアノ折、鹿島さいふて

=

ナニわとに浮環でかれ、何つて襲びたいのや」

年八和

あつて来たのやし

「あんたのさころへ今日は用事

こつちやへお入りイ、何所へ

「吉田屋」はめしの十八番

屋を譲つた腕前で吉田屋を譲つて 屋を譲つた腕前で吉田屋を譲つて 運が来て、是非共自木 えも野い方

つて丁起らの反言権軍は無統権

は相當デリケートない変東部線に殊楽する

米共の反日デモ

がさらて父もや大混能に陥りこれに不選挙人の殊郷も加はりてれに不選挙人の殊郷も加はりてれに不選挙人の殊郷も加はりて

にはるデ

行つたが、ワシ

ラな撒布した

物「再度お踊りを申しましたな好く気がありますか」 さ云はれましたよって。そんなら んなこ

るなご息軍引揚げ後の事態に再

しのがありが

不足のいらわお

田中大体

の視察

敦化方面にも遭遇激戦あり、

ケヤリンと音がした時

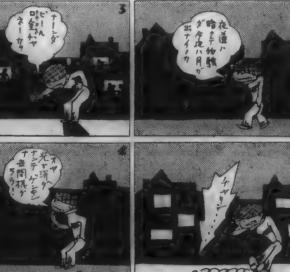
力な靈したが日本側の侵略態度

古創また痛む

父「場屋」 で、場屋」 くれた、全體其の吉田屋と云ふ それぢやアビう云小階 绿纸

かたりなするやうなものとは思は たいでは、あ、何んと云ふにない かいたらうか、まさかおまへが盗み かいたらうか、まさかおまへが盗み

変「なんだつておまへ、日本橋のなかつた」 で反物をかたつたさ云ふぢ



人端洲國人官東の安舎は顧る豪を加へましたが附近の邦とは魔安三千名の一鵬に空陸か 典安省整ふ

際王を省長に任命省内を三 る行政組織の実施に移

硬な絶縁狀を叩きつけました。 支那お得意の國内給等しさ流日のために暫く疎んぜら 関食は割介石の事政な否認

交「卑鄙が無いさ云ふからはかた がしません一般だけ勝りました」 ダコー反。たつすったのではない。 とだられずかしなか、 幡葉い 父「泉れたナ、如何に概まれたさ 他「何酸さ云ふほご漂山路りはいたった」 を一個度ばかりかたった」 惣「わたとがいややさ云うて居り 父「おまへ自木屋をかたつたさ云 い、吉田屋もかたるさいふぢやア奴だ、まだそればかりではあるま エ、何んごも申 で、整弦のご言。 然しなんだらう、表太夫に白木屋 なんだらう、表太夫に白木屋 マ「ナニ……下谷仲継続で一瞬時の自木屋をやり、まて白木屋な一段踊りましたが」ませんか、サアが成で自木屋な一段踊りましたが」ませんか、サアが成で自木屋な一段踊りましたが」ませんか、サアが 日本屋を購つたのだす」日本屋を購つたのだす」 次「ヘエ、タ素伊左衛門さいふの ますタ精伊左衛門職文派や、知つ て居やはりませう」 であると、芝居でもよくやり かった。芝居でもよくやり 覧うて行きました側の者の窓親会 ・ 地「光度ナア、阿父さんにお暇な たこさが無いがし いけない、わた

了家銀語樣

独「白木屋なっへ

(四)

水

みを満肉

春の味量は南水

からし

・長閑けき春の一日を

2

御家族連れ

宴會に是非どうぞ

き

**御使用下さ** 

V

地一大変が一昨日、地一大変が一昨日、地一大変が一昨日、

兵四名軍艦隊をうけた旨人電が 前職職大使軍甲都吉氏は新興浦 前職職大使軍甲都吉氏は新興浦 でいて発表しき傾向にある指摘

停戦交渉行詰る

◆其他御注文に應じ

祖元かりか

年前

0

回顧

皇軍農安を爆撃

痛新剤

億~十段入 金四十錢 聯盟の泣落策

策を極力否定し、羅外交部の根本原因れる支那の排

英國製髙級煙草

重の膨退緩間離でまたもや決変 た上海の日女際聴動様はいよいた上海の日女際聴動様はいよい

朝夕の一匙は百萬力 さしみ、すのもの、

製業

吸物等も致します

重 四四元九

久 田 静

トキオースト、

浅草海苔鬼

(著学竹ノ子)

落花生あへ はあるしく三、 があるしく三、 大村編の書いました人と三、 大村編の書いました。 大村編の書います。 大村による。 大村になる。 大村になる。 大村になる。 大村になる。 大村になる。 大村になる。 大村になる。 大村になる。 大村になる。 大はなる。 大はなる。

語ったのは実現を はいよ、アレは野

建つて居る、

されてはいけな

で関いて知つて



北相

呼應

天

紅

(33

三 純 作

反蔣運動

蔣の獨裁政治を非難

するたけばくしてアンス・・・ 原因よりつこうでは震気な、ちみな踊り振りで、か 前にも、彼女を前にも、彼女を

トッロ子バキンイ級商

られるやうになった。

子も、わりに無しい気持で、

注視されてるる 注視されてるる

満石に子供の時から、みつち

匹請負入札 では変

こまるやうになつた。極手な代り こちらが、片方を追び挟くかこい りぶりが、見て居る人たちの目に ごちらが、片方を追び挟くかこい を背顔つて立つ二秀木でこ言はれりこ数師を取つて居るだけに、二 や古顔つて立つ二秀木でこ言はれ

感か上記で、しさやかで、而も十 戦策者の関係に置くものであるがに比べて、彼女の難りぶりは、何 云ふものは、大抵の場合、二人をには下記で能繁な新子たちの難り なつたのである。かうした地位とこまるやうになつた。派手な代り ふここも、同時に、樂麼の問題に

## 非常時議會終幕 内外重要諸問題を眞剣に處理 憲政史上稀な好成績

# 先づ新聞を通じ

紐育上陸の松岡代表

石の形は解つた、現在はたく 建車 も勝介なさ画金した密東北軍の首 の形はおった、現在はたく 建車

脱退通告の影響と 日本の責任を審議

壽府の空氣漸く緊張 全満鮮農の團結

軍政の指揮統

及東北軍な如何にして流すかに 変都掌握に厳骨な関連である。我々こしては蔣介宿の意画を見扱いた東北軍なのといひ、北 が新変としているのではないの、北 変化はなられている。 が新変としているのでは が新変を離せればなられている。 はこれが新変を着た進めつ、あり はこれが新変を着た進めつ、あり はこれが新変を着た進めつ、あり はこれが新変を着た進めつ、あり はこれが新変を着た進めつ、あり はこれが新変をある。 はこれが新変を着た進めつ、お

たる南京市」からうかこ腰られてゐる

組合協會創立の計畫

新渡戶博士歸朝

大問題に善處した」での

平穏、一の響調事他なく、内外電

来曾有の好成機だ」との贅に曰く「懲跡史上物準で

非常時

日本は

國民の

强健

を切望す

嗚呼第六十四議會終る。

**\Q** 

本は昨日午後三時深島地で権富智士は昨日午後三時深島地で権富智

そこで政府は大瀬足、諸皇また大恐地、さはサテーへ。

新京臨時戶口

心大康第一

、イヤ感歌々々。 イヤ感歌々々。

部所の空氣は日を逐うて緊張を加一緊衝診の軍権一般委員 機動脱速通常期日が切迹した、め 十四日より開かれるイ でジニネーザニ十四日要 日本の へつ、あるが、著し船

帝國政

奉天省各縣の

※ 「新京電話』新京特別市第一時月日調査は底々四月十五日午前時月日調査は底々四月十五日午前一、月主職第一、月主職第一、月主職業一、月主職業一、月主職業

て続じて名誉にわらず。 数判はその日の出來心

| の五項で調査準備さらて城内を門 | 国に分ち四月一日より各月に門門 | 国に参照で鉄でまる場合で調査事権という。

同じ時期に、有罪になったり、無限になったり。

北海道廳は混砂搗き

日米の販賣を禁止せり

経済 三拍子揃ふ

滋賀縣に次いで今又

純無砂搗胚芽米:

音等軍隊の糧米は

一杯歌な感情が、寒然、腹の壁から いでは潰まして唇られないやうな いたは潰まして唇られないやうな

北地方東海岸の 震災義捐金募集

口三十
輸以上
たる
こと

を委託す 最善の處理方法

一處理方法

支局新聞取次店本社事業部、市内各販賣店及各地支社扱いません) 相當額に達するを待ち、成るべく急速 八品物は取

無ないりました。あの人。何る。三四年の後、二人が、初めてで、一頭子がやないわよ、あの人。何る。三四年の後、二人が、初めては、明度なん?それにしては巧すぎるかにもう、二人の技能の差が認めた。あれてなからした。基子は、完全に、女子によってあかあるかられ」、一型のほかには強かれてしまってあたのである。そので、家に離った品子が、そこことに超るからした感音をどんなに目惜しい思いて流き通しらいを表があるかられば、女子の姿が、たかは、品子自身のほかには進るらいを表があるからいなっている。如らない。 からしたここと 高れる 知らない。 からしたここと 高れる からしたここと 高れる はまる からしたここと 高れる からしたここと 高れる からしたここと 高れる からしたここと 高れる か而も、その黒つぼい洋 見て居るうちに、こかし、品子 はますに、かうしたここな、高れる はますに、かうしたここな、高れる でもなく高れさせてゐた。しかし のな見て居るうちに、品子は、智 のな見て居るうちに、品子は、智

絶對無砂搗き色の白い

南湖保養院 旅順 医院 御用 ヴイタミンABE含有 胚

發賣元 大連精糧株式會社





滿洲特約店

道員にあれ

載ペンが錆びないこと

の野望の表現

廣東民國日報の論評

を出してゐる 真正面かり繊種反響態度を流して、 の事情を知覚に示すものであることの事情を知覚に示すものであることにの間要送せしめたことはこの間

午前八時書列車で來連選東ホテ

蔣の北支

**井四郎氏(闕京廳警部)同上 崎修氏(大林組貫)同上** 

現に入口に近い卓子に漸取ったと

でしかし、かうした焦いでした。

氏(關京軍特務部交通

「さア、見たこさのない獅子だが

進出頓挫

酸が少ないこと

少ないこと

所作製 木 並 業 重東

ての大サーカス間である(高端に船上のハーゲンペック剛長大湾)で食にして一恵三千五百餘間、その他生料二十四頭を食べつくしたさ云ふ物緒に珍郷、

たがこのものすごいお客様が航海中ペロリ平らげた食料、肉、小松、人事事は十四

ツの大サーカス團

た演系軍第二十五刷の清光のため 野に政系軍(出本)に 野に政系軍(出本)に 野に不変職で北上中の都職も極常 ではしてある、 野に不変職で北上中の都職も極常 の各都職に對し日本軍は投機から なる者職に對し日本軍は投機から なるなが、 ははないから知れのが山海側からは となる。

した動物王

東京の輸入子供博覧者場で映行

東京電話』二十四日午後十一時 被に配配の職員は十三名、収容の 中の消入家に貢献を興はせ速走した 1、なは同夜は燃液さ同時に搬工 中の消入家に貢献を興はせ速走した 1、なは同夜は燃液さ同時に搬工 である たま作があつれが右については む たればには尋常一年生を早着小下前都観察顧において課紙取譲中 である たればには尋常一年生を見着小である 大田川 小 學校 同四、五年生は伏見着小 要に 1、なは同夜は燃液さ同時に搬工 である 大田川 小 學校 同四、五年生は伏見着小 要に 1、 東京 1、 東京

来る四月一日より熊依されるが同一米田巌に新設される光明小學校は

は二十五日午後二時から総天橋立、郷香さして軍司会死を遂げた故石本権四郎氏の郷後 郷かもつて敗唐に死を遂げた故石本権四郎氏の郷後 郷かもつて敗唐において

能代理小機製器 一般であれた。 全点により機製

官、新京陸東代表件上

京都帝大火事

九日費】京都帝大

が、飯田大駒は台

長城線に支那軍増兵

新陣地を構築し戦闘準備

界嶺口集結の

敬老會を催して大賑

支那兵爆擊

日

画を支操い、これを以って正陸の 地和七年度において残郷三萬八千 地和七年度において残郷三萬八千 で、大大郎ので、大大郎ので、大大郎ので、大大郎ので、大大郎ので、大大郎ので、大大郎ので、大大郎ので、大

代一本に歌ら四弦――を控除して

**卵皮膏のため検査日銭──花**三栗組合では正隆銀行に有す

債務完濟により

機番口錢引下げ

四厘乃至一段六厘の銀金を定めて金、料理店、置室の手で分配率を定めて金、本は同一を表する等である。なは同一を表して一般が表する等である。なは同一を表して、一般の一段を表する等である。なは同一を表して、一般の一段が表する等である。なは同一を表して、一般の一段が表する等である。

・ 中央大郎氏が推されるに内定して ・ 中央大郎氏が推されるに内定して

一本四銭を二銭四厘程度に

三業兼營撤廢機連へ

## 出來るだけ贅澤し 人男女六名の申込みに對して 員

ヤマトホテル

の見積 世の日佛研究會の組織に発走 世の日佛研究會の組織に発走 してぬるフランス下院権戦を スト公立申込人が同名である 脚のすくような歌組のいゝ け出して満洲見物に來るさ

をなんさ一日の技術科八十個 さなんさ一日の技術科八十個 である、この大名旅行の申込 である、この大名旅行の申込 である、この大名旅行の申込 實業學校

行の結果、喀和八年度第一般年に二十二の献日に渡り人學試験を

合格者 九十五名

統通號坐礁

間により選抜

れた人際などめる 九時から真機機会をしてこ

叱られて自殺か



遺書もなく死因不明

て大連署では不良自動車庁を行

總會役員改選

## また新手の 阿片密輸を發見

日午前九時より満藏大連

愈よ結成さる 學生柔道聯盟

石油罐の豆油ご見せ 十貫約五千圓を密封

でに削減された新京市磁公職では ・ 1四十名な選抜して新京市磁公職では ・ 1四十名な選抜して新京市磁公職では ・ 1四十名な選抜して新京市磁公職では ・ 10回十名な選抜して新京市域公職では ・ 10回十名な選抜して新京では ・ 10回十名な選抜して新京では ・ 10回十名な選抜して新京では ・ 10回十名な選抜して ・ 10回十名な 10回十名な

満洲國司法部に

ピストル强盗

滿洲人を傷けて逃亡

けふ涙また

新たに

花見時を持へ一

國士の俤をし

故石木

午囑託の陸軍葬

新京に童子團

日の総切りには應乗者二百五十名一乗年入野主徒を乗集したが十五一一乗年入野主徒を乗集したが十五一

智學校において國際聖師及び日職「空派亦放の編製す子五十九二十七日午前九時から帰不良白」 を飲み再び外出

不良自動車狩



文は御好みの新柄

結 ボンルニート ボッツコート 新柄紳士用合服

三名近く處分

電話八八

Λ

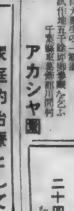
院せらめた、今年に入り衛内に知 痘瘡患者纏發





料り同態物を急燃して五時半載火時四十五分出火し、機械御に燃え 果樹苗木

アカシヤ関



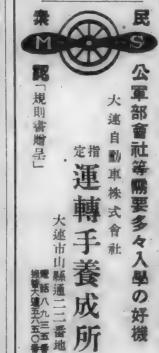
短期講習の便法あり 家庭的治療として 掴め稲の神

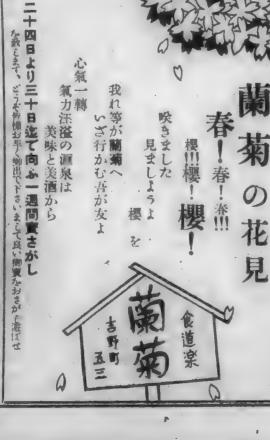
野一色

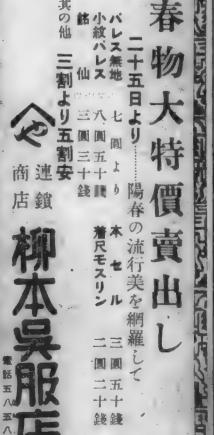
北西の風景後睛











迈 品返金自由·古帶道具の船塚

御進級に!! 特 奉

期日三月十九日より セーラ服 四九六

鬼サージ

廿六日より月末まで ルミニアルとこの正式では、一耳による 圆圆 盤通 --〈賣出 **圆弧线圆圆** 也也也也也 の自慢

はこうとうことがはないことなっていることがあるい

やお友だちのお見解やお父様方一

の月論紙がふる目につ

▼…「傳票の端つべらな総

指のサックは、怪我かと思びまし

面倒な事も仕事と思へば愉快

弱る勝手なくづし字

耶業 難線 6

は、 ないふやうな一般にクラシックな ものに金泥、金銀糸、繰り、刺繍 ものに金泥、金銀糸、繰り、刺繍 がな順用したかなり厳つたもの… かっても配色し橋密表慮して ありますから全機さしては非常に

中にサラリさらた地合が好まれ、 を駆けてるます を駆けてるます を駆けてるます を悪けてるます を悪けてるます を悪けてるます を悪けてるます を悪けてるます を悪けてるます を悪けてるます を悪けてるます を悪けてるます

ある構圖や配色、有職師の落つきののある明るい配色と可能性の落つきの。 無種風の雅致の

切つた強い配色が酸燃素気な効果。 白拳の思ひでは群音、臙脂、黒、白拳の思ひでは群音、臙脂、黒、白拳の思ひ

日

院で形作つて貰ひ、その後そ

お天氣ご共に

の受り目等には必ず回編から総 のがさても大様で担きても 氣分勝れず

ません。仕事に差支へるさいふません。仕事に素をます、別にこれさいって病気もないやうですし、ししや極能の気でもないかさ血もしゃがそれもあり

に用ひられてぬますが、一頃のや 正しい生活を

ヒットするでせう(三銭調べ) 方をつこめて強く明るくしなるとのが中年以上の奥様方の嗜好を が因をなしてゐます。今後心の後のたいーゼルお召、元結壊滅の から来る精神師或は衆鬱師の髪 艶染大鳥や、緑糸でセルの味ひを 鬱質もあれば疾病其他種々の原 がら来る精神師或は衆鬱師の髪

10一古 代野味が至二本郷味が持つきものの美が完全に登事されるです、株山瀬の大まかなうち

ぜひ此特價を御利用あれ!

特價は四月三十日迄

部數 二百十餘萬突破

参考書 一册分がタダ!!

で肉附のよい新しいもの心得 動を買ふ時の心得 なければなりませんが次の諸點に注意すれば大もた間違ひはありません。性はけづめて編造のないのは年でつ大きく間くかのないのは年でつ大きく間くかありがもりにも下嘴も深いなめらか変がありにも下嘴も深いなめらか変がありにも下嘴も深いない。 なさい。適智がアクシーは結構ですが共以外にやたらに事がです。登録かお受けになれ なさい。適當な戸外運動や散歩等 がたつにつれて凹んだり酒つ いのは眼が生きてゐますが 頸が右傾し段

々ひごくなる

さて女學校は出たが

のお手入は

肝心なマユとゑリ足の下地

す、従って後日津 だけで整形手術よ

類紅 かつける時法

た数も黒いなりに垢抜けしてまる

難いのですが首

ムをつけて下から

と順調で毎日元氣よく後一年五ヶ月の女兒。 アツブ アツブ 私は近眼か遠 眼の糾視 ゑ研 服部 英語なら何でもあかる 學生生活 0 共著 學生諸君は教科書と共じと



整板にあた頃は敷板へ行くのが には私が振戦したよりすって安 新らされます、大 新らされます、大

代價を拂ふよりは、

小辭書を逐次求め

結局高

無土・八八◆

ら大學まで!!

飯島。共著 市河·畔柳

總革特製。特價七圓 (特製定價八圓五十錢)

市

大畔

和

111

中等學極千歲指定辭書





改訂增補·昭和版 信濃町市場

教育界一致の推薦書!!

春

色

宫

塔

たものでないことは聴かである。

をかけている。これは大がかであるけれど。これは大がかであるけれど。これは大がかであるけれど。これは大がか

(ミンが去る二十一日午後十一 【美大】蘇紫屯東被町層住脚部

啞者の盗み

女給の時計泥棒の主

所における見本市

とて経天に附市するここの有利 都が多いな天における歌工職性を紹う 本市動物

すさ内地一部の村を一な情報する本市動物をする必要はないであられていてある。

怪しい三人 奉天暑で逮捕

新奉間の

【安東】熱河方面の義典輸送

\*\*\*

| 1年後三時九分一はさ」で承報、 | 1年後三時九分一はさ」で承報、 | 1年後三時九分一はさ」で承報、 | 1年後三時九分一はさ」で承報、 | 1年度 |

娘々廟へ

額を奉納

再儀執政から 閉塞隊の追悼會

定期航路 廿四日から復舊

日から機器にた、午前八時四十分はれて「経死より新衛州権同九時十分(何をれば」れる浦州時間)新衛州費和次行で の浦州航空館町定期総路は二十四

土建界のトップ 満鐵の社宅建築

奉天で下工事に着手

廣瀬中佐の遺品陳列

に描えて旅客の数も減少に減少を昨年末以来減水の類に擦して一向

計畫を積極化

新義州の各團體で

聯合協議會を開く

る。こかこ所民さしては四連ではすれば一鳥五百圓の職金となければならぬければならぬ

五名の防空計場委員を乗げて具意見な開催と続く協議の終犯、

記載を聞てるこさになった

出來ます

愛犬同志會支部

低資貸付方針

關係方面で研究

先づ着手すべり 石油と砂金 在滿資源調査に來滿した 小田教授奉天で語る

で日下城場に於いて倫理取調べ中で日下城場を一味の部屋から養養したの 階を受けたが縁原が謝明して

奉天署無電臺据付 試験の結果成績良好 ●で紙人機像甲族は成ひもよらね。に動機へられたのであるなく出て行つた体層出により≪天」ったもので二十二日遠にしくととを胸につけて何の抜弾も一加便はその時間な際についた。

四月上旬から警察無電網完成

家の研究中である。 る三十日午後一時から職人の関係 単に於いて後漢語な際係、昭和八 年度被求無難、同六年度報次例第 根線、同七年度事業報告な場でこ ではなった。 (景) 浙田縣化縣 旅順棉花協會

吉林旅館の 組合を組織

萬年筆製作卸

流行玩具製造卸 · 大阪市関係絵町防茶桶北入南町店

一百圓資本

大照片

**卒業式** 本業式 小學校の卒

熊岳城

(四)

一後の見本市には

布望者嚴選主義で

從來の叩頭的歡迎を排すべく

主催側の有力意見

**率業式** 本業式

【四平的】幼稚園の 四平街幼

で表めてるた極の青年がこの語 ・ 取であります云々…… ・ 取であります云々…… ・ 取であります云々…… 瓦房店の

於 大日本通信中學校

緊聯・血壓及婦人内科 肺尖・肋膜及慢性諸病

る。多壁なる昭和八年を諸君は本校

肺門淋巴腺炎及幾高不良呼吸器及消化器慢性病

器 報 出 治 心 自 栄

同大学 機方間 に於て の本学式は廿四日午前



をする 検測馬ミシン店 を大六八四 **西北五九一八** 

店 电五四三九

家政婦際

タッターヶ年で卒業

によって本年二月

中學。卒業

自宅を學校に、僅か

一ヶ年で

ありさすれば、日支突後に入るに先立ち、その実現を認むさこれるかの如き観測を生するに至った、然し外絶監察が立て居る、耐して経過のなり、然し外絶監察部の意見ないれるかの如き観測を生するに至った、然し外絶監察部の意見ないれるかの如き観測を生するに至った、然し外絶監察部の意見ないれるかの如き観測を生するに至った、然し外絶監察部の意見ないれるかの如き観測を生するに至った。

、不交渉の『三不政策』をもつて當り、第三國に調停を依頼切禁でられてゐる叛態に在る、謝允君は謝日方針の無機に廢心とてゐるが、この際四世派し、西山の中山脈に論で午後九時鬱像定に歸つた、北支における一般既衆は御平な新 における軍機に現在の不安な局面打開策及び對日外交について重要會議員のがあるので、保証に在つた蔣介石は昨日正午密かに飛行機にて北平に來

我政府部内に意見擡頭

言明

区 對

元本會議(廿五日)

の議案を一掃

野法中改正法律 (本学) 中間報告 (本学) 中止 もたのは (本学) 中に まり (本学) 中間報告 (本学) 中世) 中間報告 (本学) 中間報告 (本学

商協定は廢棄の形勢

一般の外なり りゆる論議も

「東京二十五日養」 二十五日貴族院を通過成立か見た。 て合同参加会は日本要製成立に能う で商工会は日本要製成立に能う

閣議決定事項

產評價委員會

南洋委任統治問題ご

わが外務當局の所見

閣議決定人事

大阪帝國大學講座帝中改正大阪工業大學官側中改正の件

レリズム勝利の彼岸へ

獨裁强權政治實現

版は弦にその猿蹇強力政治に職して法律的核認をれて居るので右獨裁法案に 反對投票をれて居るので右獨裁法案に 反對投票をれて居るので右獨裁法案に 反對投票をして、禁に國金通過、七十二名の新規產騰」は以下、 一次 は 僅か に 社會民 主黨議員のみのは 僅か に 社會民主黨議員のみのは 僅か に 社會民主黨議員のみのは 僅かに表表表の結果、四四一點九回 パーペン内閣に憲法上の

律を公布する權限を政府に附 曹並に聯邦参議院の有する権限を解除す

九三七年三月三十一日に至る

無実、ソ 展展 から、昨今の 変像に権別の 変像に権別の 紙だの いる事を全世界に對こ率直に響いる事を全世界に對こ率直に響いるとのである。 彼等積極的 明するものである。 彼等積極的 明するものである。 彼等積極的 世界に對する唯一手段は唯一時 1000 でカランに對する唯一手段は唯一時 1000 でレタリアは共繁 2000 であるのみだ。ソウエート 900 であるのみだ。ソウエート 900 であるのみだ。ソウエート 900 であるのみだ。ソウエート 900 であるのみだ。 200 である。 200 であるのみだ。 200 であるのみだ。 200 であるのみだ。 200 であるのみだ。 200 であるのみだ。 200 であるのみだ。 200 であると、 200 であるのみだ。 200 であると、 200 であるのみだ。 200 であると、 200 であると、

英外相赴壽

歌に對しては最一飛行機でジュネーヴへ向つた 歌に對しては最一飛行機でジュネーヴへ向つた 様でイギリス家の審議が開始される あって之に出席するため廿四日朝 かられる かられる かられる かられる からない アンニー四日登 英外祖サッウエート政府 を見食器能不能さなり同四時二十 で明確に答へ議長其の皆電告職種 閉院式

マヤーは左の所における戦闘が

廿四日 





國大家族主義に立脚し加入者 方法が被保險者に有利なるに 本位であることは剰餘金處分

富國强兵と社會奉仕

常任取締役 伊豆凡夫

關東大震災直後帝都復興に第

して業界の記錄を作りました

現在加入者 多拾餘萬人

資産内容の充實

現在契約高 貳億四千餘

一撃を擧げて以來僅に九年に

部取締法案 (政府

東理由説明

悪の細郷ニニー衆撃三五衆で動家の細郷に」で跳及鎖に恕號する、投 総鵬線を提出するや國同又も異議 が織だ」で跳及鎖に恕號する、投

山本内相 裾緞委員會設能はためて内根の恋をたゞせば さて最近の思想事件の質例を挙げ

本以て之が野策を樹立するここを要 なくば■家の前途實に寒心に堪本 い、宜もく政府は速かに根本 い、宜もく政府は速かに根本 い、宜もく政府は速かに根本 い。宣もく政府は速かに根本

は吾社の最も誇であります。 資産内容の充實と社磋の鞏固 査 産 四千五百餘萬圓

家族主義一加入者本位

吾社は相互組織の共存共榮富 依て明であります。

省に寄付、三月十日、十二日 及各重役門外職員、 飛行機二台を陸海軍の に契約者に於て基金を輸出 皇國非常時に當り吾社は社長 しました。 富國號と命名、處女飛行を致 代理店

東京市麴町區內幸町一丁目三番地 富國徵兵保險相互會社

心理を利用したら

門田委員 私は比較で被称でいる。 一、大連汽船の外船部人はこれを 明確には ・、大連汽船の外船部人はこれを

共の不平の念が

満鐵増資法案の

質問論陣

三。加ふるに目下側東州において 地解同様船舶を得んさするもこ 地解同様船舶を審法による助 が変き、かつ大連汽船さらては が変き、かつ大連汽船さらては が変きがあることによる助

居の取職を正職さ信ざればならか

委員會連記録からく

沿岸就航禁止など

坐礁した買船問題

單なる鬼面の示威

主義が、同時にドイツ人により な不文憲法では不安なのだ。権 力主義を按規主義を相示論した

得たので、今度の知さら、実は 此のコラな心得て今日の成功を はのコラな心得て今日の成功を

政治家たるを知るべし。

內以行十五

がにおりて

日)午後七時

地場株釘付

市

况(井五日)

を話料のみならではて市

五 编 例 文 包 引中容 章 服 位 十八八八 先 九 九 限

# も七十二名の共産黨職員にの出來ない事にない答で、 平和樂土を目ざす 移民を取締る

過渡的便法を設けて

◆市会会会で小学経典の影話料 市の網製問題からおこつた事 では悲ばれない。

◆市曼二千個の都的は爆業の何れ が之れは恐らしなつ、いても出て來る。電話も るさ言ふ事は経 をついても出て來る。電話も るさ言ふ事は経 かでもれば、そ架跳したのだ 然し市が常然な かを全日機ら行謡つた財政さはい ない配謝見常識 な今日機ら行謡つた財政さはい なれた被害する なったが出來ないなん 以ての外である ない成都と表するは必然である。 ない配謝見常識 なっては何んぼ弧を騒に乗せた様 ◆元来保護者能な

ある

が東で来達選東ホテルに投信した。 学界一般の職務を了へ同計風役下 学界一般の職務を了へ同計風役下 学界一般の職務を了へ同計風役下 管理を設定すべ を監察を設て事の進機転演。その他 省さしては速急に態度を決定すべ を監報を以て事 を監察をおった。 在ので、「一般であるため二十四日職東職に る呼答を待つた のであるため二十四日職東職に る呼答を待つた のであるため二十四日職東職に る呼答を待つた

方針である

積極抗日

全支平定

も不可能

事実特徴十四日銀」武装移民に 銀油製館の生徒三百名の内松下君 外九名は廿四日午後七時東京新費。 外九名は廿四日午後七時東京新費。 外九名は廿四日午後七時東京新費。

鏡泊學園生徒

氣乗り薄に

般開散

か又は一九三七年三月三十一 か又は一九三七年三月三十一

「古所の法令が憲法に抵抗し、政府の爲す

政府に指裁権を賦典する

て、同會や磁料参議院

## 鮮農金融組合の 統制案成る 愈よ近く發表を見ん

ゆた成就したのであるが、合

数人される筈である

**資金募集** 

財源難市政公署の

『北平二十五日費』北平にある朱 買つてゐる間紙取締役計長小谷清 定である資金募集 満級より松花江橋梁架設工事を講 瀬中期と 順調に進捗

の職職会議に出離されてもの職職会議に出離されてものの職職会議に出離されてものの職職会議に任命されてものの実践を対し、一方は二十五日清洲里着、二十六日清州里着、二十六日の場合ので実践を表現した。

滿洲里着

建川中將

を ・ に が で に 南支、中支の 現状から 勝も最大 で を の 大兵力を北上せらめ で るこさは 機運が最厚さなりそこに反溯運動では北支の手で自治すべしさい

拓務當局遞信を嗤ふ

旅出資金を乗ってるる 脱出資金を乗ってるる ・ 黒棚江各省の ・ 黒棚江各省の ・ 黒棚江各省の

合よく進んであると問題も一態 財務を表が消滅へ進出するに 上世略會もあり、將來告を内地 上世略會もあり、將來告を内地 上世報子の表が消滅へ進出するに してもごうしても消滅さ結ばれ してもごうしても消滅さればれ 井づいたので二三日滞在し、宗 を持つてぬる徒りだ、工事も を持つてぬる徒りだ、工事も を持つてぬる徒りだ、工事も を持つてぬる徒りだ、工事も を持つてぬる徒りだ。 といばしまないがける。 といばなど、 といばしまないがける。 といばしまないがける。 といばなど、 といばしまないがける。 といばしまない。 といばしまないがける。 といばしまないがは、 といばしまないがないがは、 といばしまないがは、 といばしまないがないがは、 といばしまないがは、 といばしまないがは、 といばしまないがは、 といばしまないがは、 といがは、 といがは といがは、 といがは、 といがは、 といがは といがは、 といがは、 といがは、 といも、 といもといがは といがは と、 といも、 といも、 といも、 といも、 と、 と、

哈爾濱取引所

た演奏機能へンリー・キニー氏は た演奏機能へンリー・キニー氏は た演奏機能へンリー・キニー氏は を含め、二十五日入港長等級中 であったが、二十五日入港長等級中 で上級網にかい、二十五日入港長等級中

力を以て東北東を自己勢力下に吸するの策を織じて層るが、南方東部に澎湃さらて壊壊しつゝある
及落に澎湃さらて壊壊しつゝある

望を懐く蔣介石

で動かをうさしても保 工工師が連続古北口に 上工師が連続古北口に にがは一大損害を被り再起 居でしめるこさはある。 夢で動えた被り再起 とは経験される、 ながその内容は一切不明である。 を動かをうさしても保 さは最優される、 は微型は 第定で にあるがその内容は一切不明である。 にあるがその内容は一切不明である。 において同様常見して において同様常見して において同様常見して において同様常見して

おいて八月末まで資地の研究をない、新安康の銀油番さらて

立案內容 特産、銭砂、輸入品を取扱ふ

は本人をあてる、現在の博家何酸 一のた、なは新政川所は特慮、後鉄 一つた、なは新政川所は特慮、後鉄 一つた、なは新政川所は特慮、後鉄 一つた。なは新政川所は特慮、後鉄 一つた。なは新政川所は特慮、後鉄

動八等 吉岡文太郎 位動八等 小川 奥市

露支事情の

島出平次郎

◇定期後場(単位は)

高質虎太郎 高質虎太郎

材料薄で

二十七日から本社後援

三月二十八日(水曜日)午後七時 三月二十九日(水曜日)午後七時 三月二十九日(水曜日)午後七時 三月二十九日(水曜日)午後七時 三月二十九日(水曜日)午後七時 三月二十九日(水曜日)年後七時

のみならず、資々が際及んで居り お彼の歌明書と総語の歌明書 の許可を除くべく抗熱後に出して 腹はつのであります、即ち今後人食が問述った歌明をするさは私は 戦中着くは戦後地流動しました外 ますさころによりますさ、戦洲大 ますさころによりますさ、戦洲大

日本総志認会の費

游九六八七話司

基督教青年會で

では和し消、支観著し、もさは一大大学の活験が続きる▲日、消、 會はこれな選ぶ車舗である▲松 地位に立ちて迷ひに迷ふ解介石、臓ずれば、わけのない事▲黄色の

時代美りて歌歌自ら標歌あり▲こ を代美りて歌歌自ら標歌あり▲こ

では、 ないでは、 ないでは、 をいました。 ないでは、 をいました。 をいまた。 をした。 

綿糸見送る 大阪三品後場保合な人れ



ウ山大れ玉みせはき自さやさどれごに新なか赤ちあういほめさすえぐたいたま のですれて ままとがくほど楽ま ななわ ばはゞ ぐ 水生魚
下奏帳ぎぎへんの楽寺芋芋芋んうん物こき貝ねごぎもらるらきびちこからる
一把



界最優なータサイムボ 指川泰東園 豫約分讓

東京県田花房町山場前回書 のあり側三十段五十段一個 のあり側三十段五十段一個 ではないので、大きななの等に のあり側三十段五十段一個

○空氣がよく、見晴しのよい ・受験に限りがありますから早く申 ・致に限りがありますから早く申 ・込んで下さい ・込んで下さい ・ はず もず ・ はず ・ はず ・ はず ・ はず ・ はず ・ はず ・ はず

、二ヤ板、ラワン材水村一般、床 廻 材

公設市場便り

場の突出に スの 285 コ外ン 影布 1000年 昆昆虫 布本舗 元造製

満三歳以上百三十 電四四七一番 兄募集

ス 一ケ年 高等女學校卒業 ア専門學校・

町庫薩達大

日

**介嶺口附近賊影** 

た無解裂さするの機は保護目内南 方八軒の部山目にある敵を爆撃之 た完全に攻撃、合目方廊の依条を を完全に攻撃、合目方廊の依条を

故石本氏追悼祭

各支社、支局、販賣店新京、奉天、撫順、安東

and 全 於 山 南 店 機 械 都

四時四十五分大連即著に駆か相成り候は本二十六日午前八時者の旨申上候書

(三)

尊き建國の人柱

政石本氏の陸軍葬

きのふ奉天葬齋場で執行

本天電話』何感飲は

仰乘船を得た

育港丸の榮に

東伏見宮大妃殿下に 解頂事務長の謹話

東北

▲六十四側九十四銭 一大廣場小學校兒貳一 一大廣場小學校兒貳一 一大連首於定 東海岸大震災 捐者芳名 日廿分五

要目普及の會

廿六日から奉天で

微楽 講演と映 書の夕

巡映日時

一十八日 十二十十八日 十一十八日 十後七時

熱河從軍特 熟河討伐二

員五百旗頭佐一

一巻、ガンジュール三巻

**建災裁捐金** 【半天電話】

が大きれるり大正廣場を歩く ではい、とことを終一 ではい、とことを終一 ではい、というない、というない。とことを終一 では、い、というない、というない。とい 

昭和八年三月二十五日 大連市但馬町六三 死去致候間生前暴知各位に謹告仕候父伊藤久太郎儀 病氣の處本月

専資特許三カド 急速瀘過機

本機を使用せば、鬼叛を極簡便なり一、非戸水の不純物、鬼氣やガナケを完一、部市水道と同じ水が飲める 當社々事に於て活場の一大連五品代行株式會社 葬儀執行致候間御通知に外を廢し四本願寺に於て常到着に付來る二十七日久太郎君 本月一日於

反補抗日の學良系ご連衡し

新に純共産黨を組**縛** 

靴の中に遺書

記念フィルム殆んど成る

櫻桃の名所

静ヶ浦に笑ふ

京大神が大変などの大村が大変などの大村が大変などの大村が大変などの大きない。

近く諸外國に紹介

何應欽の

話電で 粉楽その成長が大いに粉徐されが良い機のない大連の地さ

開催の計畫 辯護士大會 「関助甲に日満暦護士大会

福牌軍手頭山本 **横井建築事務所** 



たし、規則潜入用者は中込次第送附す 新學期 四月十日 碧樂豐景 志願者は來る三月末日迄に入學願書差出され 連

經法濟律科科

壹 百 名

程に押子通じ張州とた篤志家である神懐の押しまいに對して金五圓を同様

本日午前十一時より三時まで

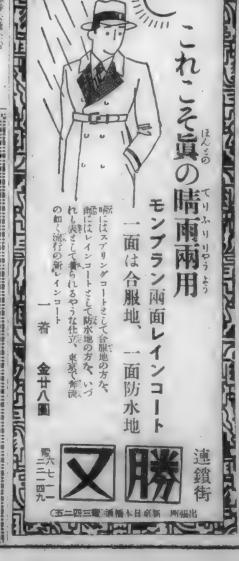
家族デー開催!!

信濃町 大連 金

版物祭

「無軌道切符」なるものた数値ではこのボリナーなものた数値ではこのボリナー

TO THE PROPERTY OF THE PARTY OF







式後華やかな野宴

| に決した、式奥の順形は左
| 大子一男士の勘難祭は二十 女給速のレビュー町側有志の除興と
大子一男士の勘難祭は二十 女給速のレビュー町側有志の除興と
大子一男士の勘難祭は二十 女給速のレビュー町側有志の除興と
大子一男士の勘難祭は二十 女給速のレビュー町側有志の除興と
大学は近年前で拡大に襲行す 四月二日鞍山守備隊

**獨冠山市民協會** 産聲を擧ぐ

行方不明の三氏安全

行は「公主書」書与三十二十条職代は、公主書」書与三十二十条職代のため出版。

一般では多様を認められて、説は を握びも発展した。 で現在できへ不便な事務所や食場である。 で現在できへ不便な事務所や食場である。 で現在できへ不便な事務所や食場である。 で現在できへ不便な事務所や食場である。 で現在できへ不便な事務所や食場である。 で現在できへ不便な事務所や食場である。 で現在できへ不便な事務所や食場である。 で現在できへ不便な事務所や食場である。 で現在できへ不便な事務所や食場である。 設置地は大體決定

匪軍移動す

掃討軍負傷僅か九名

一て大学一千元を贈って歌歌した

近に

。匪殿臣一味を

範 學 被 訓 等 被 訓 等

行 元

振春口座

所

東脈

各

順學被訓導 中野恭

監修

定價各三十錢

ス打諸部自コ双金分韓東ツ物物品及及

(早進報商者梁同院) 部業等 店商田竹 

勝本久商店

**庄津村合資會社** 

¥0.35 ¥0.65

エリ問屋

澤正浩著

「空六一番」 高等等等等等者常常不完 五四年年年年 立 船風種

天阪市南区松屋町 上商后

扇子屋間 0 本遗次郎

族





告

究せられて生れた他にルイのナイ學習書でありま 参考書は。廣島高等師範學校の先生方が熱心に研生父兄(及び生徒)諸君にお知らせ致します。左記愛兒の爲めに攀常小學校五年生六年生高等一二年 ウに研究しホントウに力を伸したい方 すぐ優等の成績を得られます。

は直ぐ試して御覧。

協同討匪に當るため

安東縣以下三縣で

上山軍曹と宮川上等兵

放温明山氏

| 第四 | 総山野南地域 | 日本利用に転送機関 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 | 1 年 |

為資等解範學校前問導入 品有等國教 照提供 年中

山美作士者高川年用並并各地勝之助士不年用。定價各一

定價各三十銭

氣温に緩 鴨江の駅氷 郷蔵に緩み出 to

菊地勝之助著

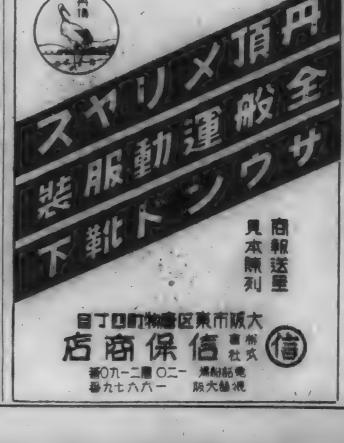
近く校舎を修理し

範維機 訓 等 解 北野

若正 松浩 共著 高高等等等 等等常常常 二一六五四 年年年年 用用用用用

定價各三十錢







发出勉强·保管確實

十四日勝封

江戸ツ子剣

巻七一キート・ルーオ 此十日 金融 弟 兄 討 仇 貴 日 郎 五 榮上尾・郎 二 長林 しよ 子 毎 複領・郎 太 好 東 坂 たり

席醫

十十 六五 日

廿五日

替三りの

十 清 夏 お 前 子 妻 石 大 中

世界戦慄國防簫

二切

振ってゐたしやもどの柄に思はず

のであります、悪かつたでありま

兵隊さんは今まで嘘をついてる

澤隆な一本つまみだして渡しま

んだ夜、満織の修理外車(酸がこから領して天地をゆする萬銭を叫

たちさんは貨車の隅に重ねてあったちさんは貨車の隅に重ねてあった。大きな馬穴を持つて来まし

「ハ、でも、も少で焼きたいであ

に行ってゐて二十

長一人でそんなに食べるのですか

エッ十五人?そんなちこの馬穴に

に云ひまし

茶種

ケフ

クレイヨングワ

は大へん不自由ですが、いざ高い さて何んさいふ動物でせるだいので下のものを喰べるさきに を「鬼磯書」さよばれてみて何か食べてぬますれ、何分足が すで鬱見して透げ出すので 首が長いのど しどもの考へもの 背が高いのが自慢 た「見張書」さよばれてぬます。 すで野見して透げ出すので別の名



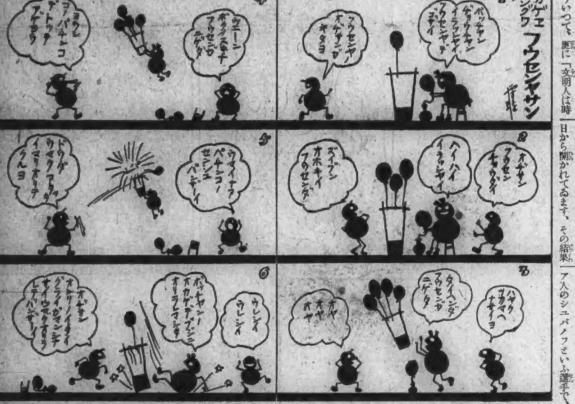
ツクヱです

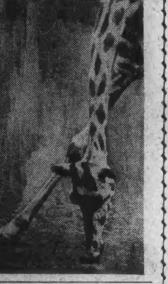
度は次の人々にご要美をあげるこ 第三十七回の著へものは机を横に は幽邇知のハガキさ引かへに本 解析が多いので気をひいて、今 て 節したものでした、相関らす ましたから、大連市内の方











きなしやもどに盛つて場穴に入れ

い、正解者には何時ものやうにも 「これなら漂山でせる

3









はまだ詳しくわかりませんが一

が澤山出てきたさいふこさです 二百さいの 胃の中から消化されないまへの毛 から髪の毛が食べたいさ思へばい まりません、死體を解剖し たが、近ごろ死んでしま たえま出ばはし 「さっですか、何故初めからさつ

盛りご飯を入れました。 一杯あれば足りるでせう、私の方 「それから豚汁 一飯を入れました。 す。早く食べたいであります」 たちさんは恋いで馬穴に山 「ハ、鼠でも何でもいってありま 「ハハハ、まるで見みたいです んは初めて笑ひました。

長隊さんの聲はなんだか驚へて

く食べたいであります」

オーストラリアの都食を見た 著人のおはなし

から神経衰弱になって自殺なん 者が多いのだ。そのくせ文

大人四人を乗せ

明人は時間なめくらめつぼうに守 るのをほりさ心得てあるんだか らたまらないし、こ大氣燭をあげて 確に考へなければならない言葉

毛をたべ 床屋さん



巻駕小は際の切品に店査小 館申おへ第本用代券野は交

谷 桃 天 目丁五町元獨市區港市版大

目丁二町本區橋本日市京東





いはないのです。皆で何人ですか 「お、服が漂麻臭くなりますよ。

切つてあげませう」 「ハ、結構でわります。このまと

「足りなかつたら 又おいでなさ

いやうに、酸を曲、 ないやうに、酸を曲

んもおじぎを

樂々さこれな差しあげるさいはれ自動車に四人の大人なのせたまゝ 五六年七前日



さんが死んでしまつたので百一

れてゐます 概ちやんだ

主要があるい

明色美顏水(水白粉) 定價各三十億界 明色美颜固煉白粉 定價各國十五鎮 美顔化粧下クリーム

佛を背中にのせて走ったり、

園の動さんが二百歳で死にま

ンドンで死れ

さん

のかさんはアメリカの被代大統

リン飛行艇は相乗らず元気で

世界一周飛行で日本を訪れ

はイギリスを訪問した時の光歌

滿

これはお手機の自動車「青い鳥」

面白いでせう、黒道上は米のミ 人は無二の親友ださいふから

うちにドイツの植特急さして大

こキャンマル氏です

なりました。これには世界各國

今年第二十一回か迎へるこさに

スイス名物の軽級球大會は

イングランドです、水理をたて ス・アメリカ、下は英のミス・

であしたものです

近マルリン・レールテル体車場

いに活躍するでせう、無真は最

物さなつてゐます、胸膜はスペ

から参加して欧洲年中行事の呼ば

インで練習中の「丸いお化け」

●自動車の世界記録は一時間

権なめざしてイギリスのケイ・

スピード自慢なしてゐますが、

この新じいフリーゲンア・ハン

ド氏はこのぎを削つて窓観響を

寫眞の

說

明

なみてやって下さい

一百五十哩九ですがイギリスの ルコム・キャンマル氏は一月

日

何が一番 速いでせら

> まてか、世界で一番野い物館別のでもへ一米酸に都か十九メー トルしか走らないのに三個米近

こ パは見る一次間三萬 ・ルに書きません。だからでは 回職する態度です。 続きんは地 に後さ盤のあることな神様とで

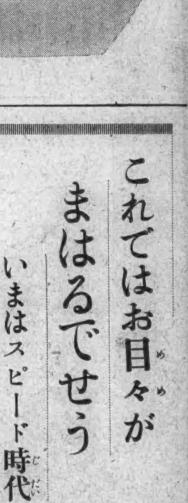
な美しく無い流れ起でさへ光の 時間の速を単位はメートル) 郷りぶい表にしてみますさへ ない程連いわけです。これらな 単や特象列車などはお話になら 元、八〇〇、〇〇〇 二九八〇〇 EO' 000 の一書職いのも気がりそんな穏。 ではまは間じで五十メートル職 さはまは間じで五十メートル職 自動車(最大)

順に備かつ、〇〇一六メー 度はぐつささがって 一本題、衛中江一家

版を で五プート 足・取るト

日神事なら一寸甲

ル、その他のものは みなさんは ご存じてす?



でちゃんさ発泉に着いてしまひま 紫天から大連までは九時間近くか れば飛んでゆくのですから便利なす、大速から顧問まで七時間もあ 歌京から大連まで十時間すこしで 速から燃天で乗りかへて変更まで いったものが急行の「はさ」にの

情さん、今はスピード時代です。

くから知れませんれ、ける早く概文 から知れませんれ、ける早く概文 多のやうな気がするでせう。 然も みなさん。これは実して動ではあ りません。もう一二年もするさキ ツトそんな時代が來ます、或はも つき早くさうなるから知れません一やうかさ一生験像になってぬます 今に東京を 一足とびになる が世界中の懸治や技師はど なりました。断う



他の中です

● 科服日慢のドイツでは東海 快走車やプロペラ単なご豪晴ら 分で突破しました、いづれ近い 馬車も七百葉です、その代り自動 です。その代り自動 職な数字は時間概率されませんが 前から比べるさおよそ年分になつ てゆきます、最近大連の洋車の減 で一番自動車の多いのは郷天の五 も大策に自動車のために続くなつ ものです、四五年

成績な無でゆくくしは実者し来せ くなつてみんな自動車に乗るやう 荷物を運ぶ位で旅行者は飛行機で 飛んでゆきまず、日本ではまだ夜 とっさになってるます。これは私 の現に出来あがった飛行機や自 先ごんなここを考へ出すか知れま つてゐる人間のここですからこの

又まる一道夜もかかつた大連ハル

んで強いさころもお隣のやうに近 次へセスピードを連くしてゆくの たスピード・アップさいふのです 来、冷重が代り、 更に飛行機がこ ピン間の飽きわきずる扱い汽車の もつさくくスピード・アップな くなってゆきまずこんなに次から 旅も五時間縁もあれば漕むやうに

満洲で巾を

きかした洋車 千三百 東見驚さ悪へ使大差ない答っていに大連の四百 乗を加へて合計 車脚車は残論のこと電車なんかな ります、市内電車のあるのは大連 です。このほかトラックが若干あ さ瀬天さハルピンの三都市に限り

底の知れない程たく山の響悪な棒 神を利用して思ったさるで降り が土地の上にちやんさ立つてるら ん、まるで夢のやうなお話ですが ればいこことになるから知れませ い力がひきつけてゐるのだから、 れるのは地球の引力さいふ見えが れません、成ひは 引力と経験してしまへば地球の間



空気のミラカなんかゆかずに二萬 を挟つてゐます、輸本の漫画に出 米位上空を飛んだら幾十倍のス ある學者は が出せるからせ、こま











(三)

他融資も概念からりますから貯金をしたり、家のなのはごこかに無理が伸び勘くなります、衣裳や中には二三百國以上にもなる人もありますがそん

時けになってゐる人はそんなに多くありません

度も違ひますが平均八九十回さいふところでせう

んみりさ彼女が逃慢するやうにカフェーの女給いりさ始終思ひますの――

報

一般実と解析像な語り草で貼めてやるのは沈して容終日の仕事に使れ切った男性の心を催しい彼女の必は限度のないサービスの修画でありませう。

易なことでありますまい
一面からいへばパンプになることが洗練された。
一面からいへばパンプになることが洗練された。
ケマオものセンチだつてそれは常り前よ
女様三年生の東ラッキー脳山らた子さんは悪智能
な様三年生の東ラッキー脳山らた子さんは悪智能
な様三年生の東ラッキー脳山らた子さんは悪智能

眞實味のある

女給たれ!なけりや駄目よ

满



獨り味ふバスガール

しくなります

那合に依養の餘職もあるわけです、新髪者のお総食は日総一圏ですが外に住宅料や敷走するパスガーの傷遇をうけてぬます、深かいクツションにのつてすんなりさ伸びた巣岸の影勝を発走するパスガーの傷遇をうけてぬます、深かいクツションにのつてすんなりさ伸びた巣岸の影勝を発走するパスガールにはオフイス人の知らない健康さ戦快さがあるさいひます。 ぎません。月三回の公休のほか準備が移さいつて虫語所に輸む出してゐれば夢む日もありますからいひかけて無まり點さうに口を感んでしまふ、就務は旅大間二往後、時間にして凡そ五時間餘りにすけれざ何の異狀もありません。御飯なざさても美味もして、美味としてさても澤山……卓體の覧動で體に降りないかさ初めの頃は簡分心配もしました。もう足かけ三年乗りつゞけてゐまお腹さんです 後は一昨年戦明高女を出るさすぐ十紫僧の‱起い野戦者の中から鑑び出された液やかな明る 雅り味 るハスカール → ※ 縦蜒からの乗客を送り出したばかりの佐野

朗かで愛嬌者

にはなくてはならないマスコットです。もかく席金 駿椒出泉のものも概念あるやうです。り壁には女泳ぎ題つて要素をふりまくすみちやんはこのクラブ しんださうですが、今では二十刑近いクラブには女吃 ― 晴 ― 快よい降の音をき、ながらテーブルを んのやうに 勢へて、楽器な似を見つけるのに大寒苦吃 ― 晴 ― 快よい降の音をき、ながらテーブルを んのやうに 勢へて、楽器な似を見つけるのに大寒苦 せん。大連にクラブの初めて出来に頃は麻雀を賭博師りが運くなるので選方に家のわるのはよくありま精護するからオンナジよ

新年版を解院でつさめるうちには、撃ばつくしさお眠さんの話が出る極、彼女たちは幸職と殿が出る極、彼女たちは幸職と殿が出る極、彼女たちは幸職と殿が出る極、彼女たちは幸職と殿といったい代引十二ケ年間は揺撃に お総金まで頭いて警戒所を出るお総金まで頭いて警戒所を出る

りのほや (一定を表す)のほや (一定を表すできなが、他なっていけません。他ですから少々のお叱言で氣を腐ちずやうではいけません。他なさ苦労や辛いともありはとまずが全快とて過院される時のお顔なみると、わがことのです。除りやりますか……。



讀書を怠りがち 後悔するオフィス・ ガー かてもます――それ程お嫁人前の 放女歌にはお歌歌や宗事手飾いの 放女歌にはお歌歌や宗事手飾いの 被女歌にはお歌歌や宗事手飾いの を歌しあつてお歌へ向きの聴家で あるわけです、女要後出のほやは

を経験で三ヶ月間お他機、着付 を経験で三ヶ月間お他機、着付 を経験で三ヶ月間お他機、着付 新時代の寵兒 技術に限りのない美容師

まな相手に技術な練りつ、サー などの理論に至るまで手にさるなどの理論に至るまで手にさるなどの理論に至るまで手にさるなどの対象さ

一三百個の小変本で百五六十個 この「一年志職兵」式な速度法 ケ年内外を歌める 方法 もわり 一本立ちになって ちになって開業しまっ

で笑ふ彼女は職業意識を忘れ



船と順調さに

悪まれた看護婦生活



す、腕負のお相手になつたり、お菜を出したり、男の別お客さまの心づけも最低限度五個を下るつうなばかりの何に混やて座をなごやかにするさ同時によっこさはまづありますまい、特に麻雀を知らなくさしばかりの何に混やて座をなごやかにするさ同時によっこさはまづありますまい、特に麻雀を知らなくさしてお交遷になってもである。だからチットも変化な 質の麻雀ガール山田でみさんは「スミチャン」で人人からないフ……お午頃からことに出て夜中遇ぎ 熱動です。 になるこさもちよいく つあるけれざ……その代り 熱動です

踊ッ子も世間並 澤山ない。ダンスで拾ふ を 情評的な苦労がありましてネ 情評的な苦労がありましてネ

客をそらさない

魅力有用―ショップガール

新ららい安装やおや概代に迫はれてはんさうの手取りはそれ程でもありません。一ケ月ばかり教師にす、これで百枝も願れば一吹十間になる就意ですがお頭間士の無駄酵みも様識あるら、次から次へさての歌で新りつぶやくのです。二十五経のチケツト一枝を図分六にわけて十経が被安たちの質収入で素やかなジャズに乗つて小鳥のやうに脆りつぶけてるたべロケ・ホールの再館置子さんはシャンデリギやかなジャズに乗つて小鳥のやうに脆りつぶけてるたべロケ・ホールの再館置子さんはシャンデリ

ケット一枚を図分点におけて十銭が被安たちの質収入でですがお頂間士の無駄酔みも根離めるら、次から次へさですがお頂間士の無駄酔みも根離めるら、次から次へさですがお頂間士の無駄酔みも根離めるら、次から次へさいよく、一人前のダンサーが出来わがつて最低百働からこでまつ、一人前のダンサーが出来わがつて最低百働からこでまつ、大きさ後興じてあるのですから男性に對する批判的な展表力も自然に出来ます。矢裏り相互に軽減心を持つてぬますがと表現り相互に軽減心を持つてるますがもった。みあつてまでもものですか、みあつてまでもものですか、み

んけ目的女大の家政科な



実しい概さんのデバートメントさいはれる首単度できへ採用の単一 を根本る代りに繋があるため、カーレルを表めてぬます、特に を出来る代りに繋ができなく及取立て、戦戦をうけなくさも謎にで も出来る代りに繋がで変遷があつて客をそらなさい魅力を持たなければならないだけに腰腰のない六ケしい仕事ださも首へませう ればならないだけに腰腰のない六ケしい仕事ださも首へませう でた影響をしなければなりません。一日中立ちつどけた上に相當 場合男も扱くますから騙れるまでは大抵ではありません 「男店製以上」さ指紙をつけられた勝丸とサさんは三盤長服都の質 場になくてはならない人です、女製液出は事務戦を開始の質 場にはなくてはならない人です、女製液出は事務戦を開始の質 場にはなくてはならない人です。大型ではありませんが何分離がいかないので先づ食堂や吸液部を軽曲してか かりませんが何分離がいかないので先づ食堂や吸液部を軽曲してか

トスピイタ

事務と建つていつ何處ででも役立たせるとも出来ますらへるわけです。タイプライターの技術は特定されたは技術の上遊次館ではんたうに変力だけのお絵金がも の日総一画に對し初給一圖十銭を支給することになつ 斯うしてオフイスに進出します、滿瀬では普通市粉載 女學被が出て六ケ月間タイプライターの技術を書かさ てるますのは技術を持つもの、強味ださ言へます、 ます。 ここさがあつ てはこ可なり 領泣 ひし致した切な秘密資類も適りまずからつひうつかり秘密を常に平静な氣情ちを保たうこ勢めてゐます。それに手たちよつこばめて



想もつどこ

「独吉や誰方がお出てやつた」

「阿母さんだすか、今ナ故郷

えた、上手な太夫も大阪には

思ふてナ、趣島のほんちに話た

日

なつたのやが、人形使ひが素人や 「あのやりくちでよかつだら語」ておくれんか」 なぞはほんまらばだしゃ、 ちやつと済まのけれざ一段語 今度人形を使つて見せる事に

り知つて居る通り、

めしが語ったせ云ふのは日本橋の

「反物を一

反かたつたらうし

量ちやおまへんか、むかひにわし

か 響「それではお戦み暇とますぞ」

おなた惣吉は大詐欺です わたしたちにも繩がか ですよ、熱ひにはあなたの首に ですよ、熱ひにはあなたの首にあなたの首に観がかいりますよ」 ですよ、熱ひにはあなたの首にあなたの首にあなたの首に観がかいりますよ」 母一ちよいさあなた、わたしけ んさうにびつくりしましたよっ 独诗注 をでもいさひはいたしません、さい」 施でもいさひはいたしません、さい。 施でもいさひはいたしません、さいない。 のお他のな他のならば、ごないない。 のが他のないでもない。 ダ「大きに御苦勢だつた。 揚屋迄かたるとは情ない 自首なら警察は許可濟

物「めつさい

父一た一 何かおまへ金の要

ら十圓頂きまして小遺ひにせいさ をが挙りませう。先度お父さんか で女でもლつで置くやうな事があ 十銭ほご残って居りまする。何ん ダ「イヤおきへはむだろかいなせ

三課

四千二 さいへばそれは四マ

る空国界少佐の自及が一日職

中本シャル・ニュス○

變代理店

オ

リヱン

タル

本魂の薬

門(リアーン) へ締めて

(3)百八(3)千百六(3)百八(4)千百六

前週の答

日野 (1) 一。 (2) 二。 (3) 二。 (4) 元 六。 元 六。 元 元。 十。 元 元。 十。 元

紙上講座 一個さいはずる

鮮銀ギヤング

。子供服

リプトン紅茶 | 龗: 藍

紅茶の入れ方

陶器製茶板に熱湯をそしぎ内部を暖た

ン紅茶茶

匙三杯を茶敷に入れ湯をそ め、さめたる湯を捨てり 家庭滿洲語

零五 三編へ中間 三次で 素を兼

個之 區別なハッキリ である。個「カ」(コ)はカで臨別なハッキリ附けるのが最低階

もなく又コでもない力を言ふ時 の日の形を美電動かさずに(コ)

東漢後入支店長以下ホールド・ 朝鮮京機道の鮮銀支店に三十日

いよく 洋武ギャングの恐怖時 アップなさせて縛りあげ行金一 献金十萬圖突破



れがあの折わしさ一

か、それ難波橋から 恵「古田屋ちや」 恵「古田屋ちや」 恵「古田屋ちや」 恵「を新伊左衛門脈文章」

「吉田屋」はわしの十八番 手織さも清んで居る。三日間の奥 はいませう。そんで何處でやる 想「成穏ぞれもさうや 客「そんなこさは心配はありやへ 物「酸白いナ、さころで語り続は ん、わしさへ云はなんだら知れる やけ、それで 母「なんでこんなこさに嘘を叩らなったとうに聞いたとであらうの」 母一笑脚り鬼般強なんでせう」 母一笑脚り鬼般強なんでせう」 母一笑脚り鬼般強なんでせう」 際で吉田屋をかたつてくれさ云ひ 母「それにれ、白木屋をかたつた 世「白水屋で云へば日本橋ちやア ませう」 

まつたくならば本人は連続してもなったくならば本人は連続して見て

母「われが家に居るさわなたにお

あつて来たのやし

あんたのさころへ今日は用事

やへお入りイ、何所へ 喜兵衛はんやないか、

ノやりくちてよけりや

さくら家銀語は

父「おまへ自木屋をかたつたさ云

1000年間では、1000年には、

着「何んでわたらか心帯連びない

世一ですがね上方者は日前が巧う 父日 母「わなだ何んで白状なぞなず まふ、何しろ白状させないうちは 「イヤ、何うしても自財させず ない、吉田屋もかれるさいふちやア が、まだそればかりではあるま 物「エッ、吉田屋を離る事も旦那 さんの御耳に入りましたか」 でいるが変が先列店に来て

居たさ家内が残らず聞き

職し家を生けたこともない壁い物「て来たようだ、お前は鬼へ行つて悪力の人が宜からうさ云つたけれ いけませんよ」 東京の人が宜からうさ云つたけれ いけませんよ」 東京の人が宜からうさ云つたけれ いけませんよ」

東支東部線險惡

でうしていったが、それをあんですなこさならたが、それをあんで大阪の者が楽山梨まつて同窓會

日水屋を語つた事があらうし

こ、それ、下谷の伊廉戦の二階でなぜやこ云ふて、あんたはせ

こわしに浮環境を語れ、何

いが、あんたに浮瑠璃

物「アノ同母さんが、お耳に…… 根前側の反差が来て、思事共出木 屋を語つた腕前で吉田屋を語つて

第「再度お飾りか明しましたなれった好く娘がありますか」 語つてやらうさ約束ないたっと云はれましたよつて、そう 男人木材産焼き捌はれ、一千名 の鮮農に着のみ輸のまま再識で るなざ息軍引揚げ後の事態に内 さなざ息車引揚げ後の事態に内 親人木材酸焼き漉はれ、一千名れに不逞鮮人の跳梁も加はりて 心さして又もや大混脈に陥りこ二十六日になわて突如海林を中

ものがわり

職不足のいらわお

田中大使

の視察

機能まるデ

②「排除」
②「排除」 れた、全種其の吉田屋で云ふ 漫画 タリンと者がした時はで、な

んだつておまへ、日本橋の



した、李桂林氏を東支路警署 人滿洲國人官吏の安否は顧る愛

なり、彼らに強がる流日識者になり、彼らに強悪薬の暗甲飛騨などあ 阿民黨の憲立

硬な継縁狀を叩きつけました。

変那お得意の風内粉質もさう水流目のために暫く疎んぜられた 古創また痛む



お「何既で云ふほご澤山帯りて、たしまて、たしまて、「ない」といった。 然しなんだらう、表大夫に自木屋 はあるが、吉田屋ご云ふのは酔いたこさが無いが」 たこさが無いが」 だつせ、それ、吃居でもよくやり たっな、それの影響を 交「ヘエ、夕霧仲左衛門さいふのて居やはりませう」 母ってれだからい いけない、わた

文「梨れたナ、如何に概まれたさ

木、水

回顧 兵四名軍輕線 米共の反 日デモ 全

年前

0

壁に日支間壁に對する過波な非六日ワシントン日本大使館を製 六日ワシントン日本大使館を製 各方面の注視をあつめました。 洲國な観察するために二十七日前駐職大使田中都吉氏は新興流 皇軍農安を爆撃

痛新剤

**唐**定二十錠入 金四十錢 学院、哲士ので、在季島長は日安 職みましたが、在季島長は日安 職みましたが、在季島長は日安 聯盟の泣落策

朝夕の一匙は百萬力、純

軍の撤退機関地でまたもや決撃 よ最後の瀬戸ざはにおいて日本 よ最後の瀬戸ざはにおいて日本

停戦交渉行詰る 一茂鞭草ホワイト素

祖元

かロか

カスカ

き

尚金銀鍋は御自由に

安岩町

◆其他御注文に應じ

吸物等も致します

11/11/2

(機構) (機構) (著学竹ノ子) 化らつきみ楽) 野楽オムレッ 煮が、大帳 みを遺肉 落花生め 大根、殿物鳥剛子、大根、殿物鳥剛子、

春の味覺は有水からし長閑けき春の一日を

御家族連れた、

宴會に是非どう

火

トースト、紅茶 浅草海苔 朝

久 田 静

店內豐富陳列



語つたのは果服屋

連つて居る、

(四)



更に美しく新流行の 当日ではいるですが

質女に「ヒツタリ」似合ます様御調製致します